

小学校体育科 学習評価と評価規準例

(単元〈題材〉ごと)

第 1 学年

たのしく あそぼう (走・跳の運動遊びや鬼遊び, 固定施設や器械・器具を使っの運動遊び)

【単元の目標】

- 固定施設を使った運動遊びの仕方や競争, ゲームなどの楽しい遊び方を知ることができるようにする。
- 固定施設を使ったいろいろな遊び方を楽しんだり, 友達と競争遊びや鬼遊びをしたりして, 自分の体を自由に動かし, 楽しく遊ぶことができるようにする。
- 楽しくなるような遊び方や動き方を見つけたり, 選んだり, 友達と一緒にやってみたりできるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み, 運動遊びの順番やきまりを守り, だれとでも仲よく遊んだり, 場の安全に気をつけたりして遊ぶことができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・楽しい遊び方や動き方を知っている。 ・走ったり, ぶら下がったり, 登ったり, 体を振ったり, 跳び上がったリ, 跳び下りたりして, 自分の体をいろいろ動かすことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しくなるような遊び方や動き方を見つけたり, 選んだりしている。 ・楽しい遊びを友達と一緒にに行っている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・いろいろな走・跳の運動遊びや鬼遊び, 固定施設や器械・器具を使っの運動遊びに, 進んで取り組もうとしている。 ・運動遊びの順番やきまりを守り, だれとでも仲よく遊ぼうとしている。 ・用具や器械・器具などの準備や片づけを, 友達と一緒にしようとしている。 ・周りに危険物がないか, 友達とぶつからない十分な間隔があるかなど, 場の安全に気をつけている。

体づくりの運動遊び からだほぐしのうんどうあそび

【単元の目標】

- 体ほぐしの運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 友達と関わりながら手軽な運動遊びを行い、汗をかいて気持ちがよいことや、友達と一緒に体を動かすと楽しくなることなど、心と体の変化に気づくことができるようにする。
- 体を動かすと気持ちがよいことに気づき、楽しい運動遊びを見つけたり、選んだりすることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、運動遊びの順番やきまりを守り、だれとでも仲よく遊んだり、場の安全に気をつけたりして遊ぶことができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・ 体ほぐしの運動遊びの行い方を知っている。 ・ 心と体の変化に気づいたり、友達と関わり合ったりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 楽しくなるような遊び方や動き方を見つけたり、選んだりしている。 ・ 楽しい遊びを友達と一緒にに行っている。 ・ 心と体の変化で気づいたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ いろいろな体ほぐしの運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ 運動遊びの順番やきまりを守り、だれとでも仲よく遊ぼうとしている。 ・ 周りに危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなど、場の安全に気をつけている。

体づくりの運動遊び いろいろなうごきあそび（多様な動きをつくる運動遊び）

【単元の目標】

- 多様な動きをつくる運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 体のバランスをとったり、移動したりするとともに、用具の操作、力試しなどの動きができるようにする。
- 楽しくなるような遊び方や動き方を見つけたり、選んだり、友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、運動遊びの順番やきまりを守り、だれとでも仲よく遊んだり、場の安全に気をつけたりして遊ぶことができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・多様な動きをつくる運動遊びの行い方を知っている。 ・体のバランス（回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つ、バランスを保つなど）をとったり、移動（這う、歩く、走る、跳ぶ、はねる、一定の速さのかけ足など）したりする動きができる。 ・用具を操作する動き（用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、乗るなど）ができる。 ・力試しの動き（押す、引く、運ぶ、支える、力比べをするなど）ができる。 ・いろいろな動きをしたり、友達と工夫して運動遊びをしたりすることができる。（工夫の視点：姿勢、方向、人数、用具を変える）
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しくなるような遊び方や動き方を見つけたり、選んだりしている。 ・楽しい遊びを友達と一緒にに行っている。 ・友達のよい動きを見つけたり、楽しい運動遊びの行い方を友達に伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・運動遊びの順番やきまりを守り、だれとでも仲よく遊ぼうとしている。 ・用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・周りに危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなど、場の安全に気をつけようとしている。

器械・器具を使つての運動遊び こていしせつあそび

【単元の目標】

- 固定施設を使った運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 固定施設を使って、いろいろな登り下りやぶら下がりをしたり、懸垂移行、渡り歩きや跳び下りをしたり、逆さ姿勢をとったりすることができるようにする。
- 固定施設を使った簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 固定施設を使った運動遊びの行い方を知っている。 ・ 固定施設で、いろいろな登り下りやぶら下がりをしたり、懸垂移行をしたり、渡り歩きや跳び下りをしたり、逆さの姿勢をとったりするなどの動きを行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 楽しくできる遊び方を選んでいる。 ・ 友達のよい動きを見つけたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 固定施設を使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ 順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動をしようとしている。 ・ 固定施設の安全に気をつけている。

器械・器具を使つての運動遊び マットあそび

【単元の目標】

- マットを使った運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- マットを使っていろいろな方向に転がったり、手や背中で支えて逆立ちをしたり、体を反らせたりすることができるようにする。
- マットを使って簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動をしたり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ マットを使った運動遊びの行い方を知っている。 ・ マットを使っていろいろな方向に転がったり、手や背中で支えて逆立ちをしたり、体を反らせたりすることができる。 ・ 友達と動きを合わせたり、リズムを合わせたりして運動することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ いろいろな方向に転がることができるよう、動きを工夫している。 ・ 友達のよい動きを見つけている。 ・ 自分が取り組みたい場や動きを選び、運動遊びをしている。 ・ 遊びを楽しくするために、遊び方や動きを工夫している。 ・ 友達のよい動きや、考えたことを伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ マットを使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ マットを使う際の順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動しようとしている。 ・ マットなどの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・ マットの使い方や置き方など、安全を確認しながら運動しようとしている。

器械・器具を使つての運動遊び てつぼうあそび

【単元の目標】

- 鉄棒を使った運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 鉄棒を使って、手やおなか、膝で支持したり、ぶら下がったり、揺れたり、跳び上がったたり、跳び下りたり、やさしい回転をしたりすることができるようにする。
- 鉄棒を使った簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・鉄棒を使った運動遊びの行い方を知っている。 ・手やおなか、膝で支持したり、ぶら下がったり、揺れたり、跳び上がったたり、跳び下りたり、やさしい回転をしたりするなどの動きを行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しくできる遊び方を選んでいる。 ・友達のよい動きを見つけたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・鉄棒を使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動をしようとしている。 ・鉄棒の安全に気をつけている。

器械・器具を使つての運動遊び とびばこあそび

【単元の目標】

- 跳び乗りや跳び下り、手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りの行い方を知るとともに、その動きを身につけることができるようにする。
- 跳び箱を使って、簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 踏み越し跳びや跳び乗りや跳び下り、手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りの行い方を知っている。 ・ 踏み越し跳びや跳び乗りや跳び下り、手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りをすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 跳び箱遊びの簡単な遊び方を選んでいる。 ・ 友達のよい動きを見つけたり、考えたりしたことを友達に伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 跳び箱遊びに繰り返し取り組もうとしている。 ・ 順番やきまりを守り、友達と仲よく運動しようとしている。 ・ 跳び箱の安全に気をつけている。 ・ 跳び箱遊びを工夫したり、友達のよい動きを自分の動きに取り入れたりしながら取り組もうとしている。

走・跳の運動遊び かけっこ・リレーあそび

【単元の目標】

- いろいろなレーンでのかけっこやリレーの行い方を知ることができるようにする。
- いろいろなレーンで力いっぱい走り、いろいろな方向へ走ることや走り越えることなど、基本的な動きを身につけることができるようにする。
- レーンの走り方、バトンの受け渡しの仕方など、簡単な遊び方を工夫し、考えを友達に伝えることができるようにする。
- かけっこやリレーに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・いろいろなレーンでの走り方や安全に対するきまりを知っている。 ・いろいろなレーンに合わせて力いっぱい走ることができる。 ・工夫されたレーンに合わせた走り方や安全に対するきまりを知っている。 ・工夫されたレーンに合わせて力いっぱい走ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・いろいろなレーンでのより速く走れる走り方や競走の仕方を工夫している。 ・より速く走れる走り方を見つけ、友達に伝えている。 ・レーンでの競走の仕方や用具の置き方を選んだり工夫したりしている。 ・友達のよい動きを見つれたり、考えたことを伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・順番やきまりを守り、だれとでも仲よく活動しようとしている。 ・用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・友達とぶつからないようにレーンの安全に気をつけている。 ・競走やレーンの工夫に進んで取り組もうとしている。 ・競走の勝敗を素直に受け入れようとしている。

走・跳の運動遊び 投の運動遊び とおくになげよう

【単元の目標】

- 遠くに投げる投げ方を知ることができるようにする。
- ねらった方向へ投げる基本的な動きを身につけることができるようにする。

※「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の目標は、陸上運動系の運動遊びを参照。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 遠くに投げる投げ方や安全に対するきまりを知っている。 ・ ねらった方向に力いっぱい投げることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自分に合った投げる運動遊びを選んでいる。 ・ より遠くに投げる投げ方を見つけ、友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 順番やきまりを守り、だれとでも仲よく活動しようとしている。 ・ 用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・ ボールを当てない、ぶつからないように場の安全に気をつけている。

走・跳の運動遊び とびあそび

【単元の目標】

- 跳の運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 跳の運動遊びの楽しさに触れ、前方や上方に跳んだり連続して跳んだりすることができるようにする。
- 跳の運動遊びの簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 跳の運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 跳の運動遊びの行い方を知っている。 ・ 足の裏から安全に着地することができる。 ・ 助走をつけて片足で地面をけり、前方に跳ぶことができる。 ・ 片足や両足で連続して跳ぶことができる。 ・ 片足や両足で連続して上方に跳ぶことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ いろいろな跳の運動遊びの場から、自己に適した運動遊びの場を選んでいる。 ・ 活動後に、感想や楽しかった動きを伝えている。 ・ 跳の運動遊びを、より楽しく行うことができるよう、工夫している。 ・ 自分が考えた工夫を、友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 跳の運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ 順番やきまりを守り、運動しようとしている。 ・ 運動遊びで使用する用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・ 運動する場所に危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気をつけている。

水遊び 水あそび

【単元の目標】

- 水の中を移動する遊びやもぐる・浮く運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 水の中を移動する遊びやもぐる・浮く運動遊びの動きを身につけることができるようにする。
- 水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫し、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動をし、水遊びの心得を守ることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・水につかったの水かけっこやまねっこ遊びの行い方を知り、行うことができる。 ・水につかったの電車ごっこの行い方を知り、行うことができる。 ・水に顔をつけたり、もぐって目を開けていたりする運動の行い方を知り、行うことができる。 ・大きく息を吸ってもぐり、水中で息を止めたり吐いたりする行い方を知り、行うことができる。 ・水につかったの鬼遊びの行い方を知り、行うことができる。 ・壁や補助具につかまったり、友達に支えてもらったりして、浮く運動遊びの行い方を知り、行うことができる。 ・息を止めたり、吐いたりしながら、いろいろな姿勢でもぐったり、浮いたりする運動遊びの行い方を知り、行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・水の中を移動する運動遊びやもぐる・浮く運動遊びの、簡単な遊び方や場を選んでいる。 ・友達のよい動きを見つけたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・水の中を移動する運動遊びやもぐる・浮く運動遊びに、進んで取り組もうとしている。 ・順番やきまりを守って、だれとでも仲よくしようとしている。 ・水遊びの心得を守り、安全に気をつけて運動しようとしている。

ゲーム ボールなげゲーム

【単元の目標】

- ボール投げゲームの規則やボールを持たないときの動き方を知ることができるようにする。
- ボールを投げたり，ボールをよけたりして，ゲームを楽しく行うことができるようにする。
- 簡単な規則を工夫したり，攻め方を選んだりし，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ボールを転がしたり，投げたりよけたりするゲームの行い方を知っている。 ・ボールをいろいろな方向に転がしたり，投げたり捕ったりすることができる。 ・転がす，投げる，当てる，捕るなどの簡単なボール操作やよける動きを必要とするゲームをすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しくボール投げゲームができる場や得点の方法など，自己に適した遊び方や規則を選んでいる。 ・ボール投げゲームの攻め方を選んでいる。 ・ボールが飛んだり，転がったりしてくるコースに入ることについて，友達のよい動きを動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ボール投げゲームに進んで取り組もうとしている。 ・順番や規則を守り，だれとでも仲よくしようとしている。 ・勝敗を受け入れようとしている。 ・用具などの準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・危険物がないか，安全にゲームができるかなどの，場の安全に気をつけている。

ゲーム ボールけりゲーム

【単元の目標】

- ボールけりゲームの行い方を知ることができるようにする。
- ねらったところにボールをけって的に当てたり、得点したりすることができるようにする。
- 簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、規則を守り、だれとでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ゲームの規則やボール操作、ボールを持たないときの動きなどのゲームの行い方を知っている。 ・ねらったところにボールをけって的に当てたり、得点したりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・簡単な規則の工夫を考えている。 ・自分が考えたことを動作や言葉で友達に伝えている。 ・攻め方を考えている。 ・友達のよい動きを見つけて動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームを行う際に、危険物がないか、安全にゲームができるかなどの、場や用具の安全に気をつけている。

ゲーム おにあそび

【単元の目標】

- 鬼遊びの簡単な規則や空いている場所を見つけて速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりする仕方をすることができるようにする。
- 逃げたり、追いかけたり、身をかわしたりして、鬼遊びを楽しく行うことができるようにする。
- 簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりし、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、規則を守り、だれとでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・鬼遊びの簡単な規則を知っている。 ・相手（鬼）にタッチされたり、自分のマーク（タグやフラッグ）を取られたりしないように、空いている場所を見つけて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。 ・相手（鬼）のいない場所に移動したり、かけ込んだりすることができる。 ・空いている場所を見つけて速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりする仕方を知っている。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 ・逃げる相手を追いかけてタッチしたり、マーク（タグやフラッグ）を取ったりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しく鬼遊びができる場や得点の方法など、自己に適した遊び方や規則を選んでいる。 ・鬼遊びの攻め方を選んでいる。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりする行い方について考えたことを、動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・鬼遊びに進んで取り組もうとしている。 ・順番や規則を守り、だれとでも仲よくしようとしている。 ・勝敗を受け入れようとしている。 ・用具などの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・危険物がないか、安全にゲームができるかなどの、場の安全に気をつけている。

表現リズム遊び ひょうげんあそび

【単元の目標】

- 表現遊びの行い方を知り，身近な動物や生き物になり切って踊ることができるようにする。
- 題材の特徴ある動きを捉えて，跳ぶ，回る，ねじる，這う，すばやく走るなどの全身の動きで踊ることができるようにする。
- 題材の特徴的な様子を選んだり，それにふさわしい動きを見つけたり，友達の動きを取り入れたりすることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み，だれとでも仲よく踊ったり場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・表現遊びの行い方を知っている。 ・思いついたものに次々と変身して楽しむことができる。 ・いろいろな動物や生き物など，題材の特徴や様子を具体的な動きで捉え，跳ぶ，回る，ねじる，這う，すばやく走るなどの全身を使って，楽しく動くことができる。 ・簡単な話のつくり方を知り，友達と一緒に「〇〇が〇〇しているところ」のように，簡単な話にして続けて動くことができる。 ・題材を見つけて，友達と一緒に次々と動くことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・変身したいものを選んでいる。 ・題材の特徴にふさわしい様子や動きを選んだり見つけたりしている。 ・変化する場面を入れて，簡単な話をつくっている。 ・題材の特徴を捉えた友達のよい動きを見つけている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・表現遊びに進んで取り組もうとしている。 ・きまりを守り，だれとでも仲よく踊ろうとしている。 ・友達とぶつからないよう，場の安全に気をつけている。

表現リズム遊び リズムあそび・フォークダンス

【単元の目標】

- リズム遊び・フォークダンスの行い方を知ることができるようにする。
- 簡単な音楽やリズムに乗って全身で弾んで自由に踊ったり、友達と調子を合わせて踊ったりして、楽しく踊ることができるようにする。
- ロックやサンバの特徴ある動きを捉えて、ねじる、回る、弾むなどの動きを繰り返して、全身で踊ることができるようにする。
- 軽快なリズムの特徴を捉えた動きを選んだり、気に入った動きを見つけたり、友達の動きを取り入れたりすることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、だれとでも仲よく踊ったり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・リズム遊び・フォークダンスの行い方を知っている。 ・軽快なリズムに乗って、体のいろいろな部分を動かして踊ることができる。 ・友達と調子を合わせるなどして、即興的に踊ることができる。 ・軽快なリズムに乗って、フォークダンスのステップを踏むことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・軽快なリズムの特徴を捉えた動きを選んでいる。 ・変化のある動きなど、友達のよい動きを見つけている。 ・気に入った動きを取り入れて踊ったり、友達に気に入った踊りを伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・軽快なリズムに乗って進んで踊る運動遊びに、進んで取り組もうとしている。 ・だれとでも仲よく手をつないだり、手拍子をしたりして、運動しようとしている。 ・きまりを守り、安全に気をつけて踊ろうとしている。

小学校体育科 学習評価と評価規準例

(単元〈題材〉ごと)

第 2 学年

体づくりの運動遊び 体ほぐしのうんどうあそび

【単元の目標】

- 体ほぐしの運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 友達と関わりながら手軽な運動遊びを行い、汗をかいて気持ちがいいことや、友達と一緒に体を動かすと楽しくなることなど、心と体の変化に気づくことができるようにする。
- 体を動かすと気持ちがいいことに気づき、楽しい運動遊びを見つけたり、選んだりすることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、運動遊びの順番やきまりを守り、だれとでも仲よく遊んだり、場の安全に気をつけたりして遊ぶことができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・ 体ほぐしの運動遊びの行い方を知っている。 ・ 心と体の変化に気づいたり、友達と関わり合ったりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 楽しくなるような遊び方や動き方を見つけたり、選んだりしている。 ・ 楽しい遊びを友達と一緒にに行っている。 ・ 心と体の変化で気づいたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ いろいろな体ほぐしの運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ 運動遊びの順番やきまりを守り、だれとでも仲よく遊ぼうとしている。 ・ 周りに危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなど、場の安全に気をつけている。

体づくりの運動遊び いろいろなうごきあそび（多様な動きをつくる運動遊び）

【単元の目標】

- 多様な動きをつくる運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 体のバランスをとったり、移動したりするとともに、用具の操作、力試しなどの動きができるようにする。
- 楽しくなるような遊び方や動き方を見つけたり、選んだり、友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、運動遊びの順番やきまりを守り、だれとでも仲よく遊んだり、場の安全に気をつけたりして遊ぶことができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・多様な動きをつくる運動遊びの行い方を知っている。 ・体のバランス（回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つ、バランスを保つなど）をとったり、移動（はう、歩く、走る、跳ぶ、はねる、一定の速さのかけ足など）したりする動きができる。 ・用具を操作する動き（用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、乗るなど）ができる。 ・力試しの動き（押す、引く、運ぶ、支える、力比べをするなど）ができる。 ・いろいろな動きをしたり、友達と工夫して運動遊びをしたりすることができる。（工夫の視点：姿勢、方向、人数、用具を変える）
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しくなるような遊び方や動き方を見つけたり、選んだりしている。 ・楽しい遊びを友達と一緒にに行っている。 ・友達のよい動きを見つけたり、楽しい運動遊びの行い方を友達に伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・いろいろな運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・運動遊びの順番やきまりを守り、だれとでも仲よく遊ぼうとしている。 ・用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・周りに危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなど、場の安全に気をつけている。

器械・器具を使つての運動遊び こていしせつあそび

【単元の目標】

- 固定施設を使った運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 固定施設を使って、いろいろな登り下りやぶら下がり、懸垂移行、渡り歩きや跳び下りをしたり、逆さ姿勢をとったりすることができるようにする。
- 固定施設を使った簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。
- 運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・鉄棒を使った運動遊びの行い方を知っている。 ・固定施設で、いろいろな登り下りやぶら下がりをしたり、懸垂移行をしたり、渡り歩きや跳び下りをしたり、逆さの姿勢をとったりするなどの動きを行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しくできる遊び方を選んでいる。 ・友達のよい動きを見つけたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・固定施設を使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動をしようとしている。 ・固定施設の安全に気をつけている。

器械・器具を使つての運動遊び マットあそび

【単元の目標】

- マットを使った運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- マットを使っていろいろな方向に転がったり、手や背中で支えて逆立ちをしたり、体を反らせたりすることができるようにする。
- マットを使って簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動をしたり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・マットを使った運動遊びの行い方を知っている。 ・マットを使っていろいろな方向に転がったり、手や背中で支えて逆立ちをしたり、体を反らせたりすることができる。 ・友達と動きを合わせたり、リズムを合わせたりして運動することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・いろいろな方向に転がることができるよう、動きを工夫している。 ・友達のよい動きを見つけて、伝えている。 ・自分が取り組みたい場や動きを選び、運動遊びをしている。 ・遊びを楽しくするために、遊び方や動きを工夫している。 ・友達のよい動きや、考えたことを伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・マットを使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・マットを使う際の順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動しようとしている。 ・マットなどの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・マットの使い方や置き方など、安全を確認しながら運動しようとしている。

器械・器具を使つての運動遊び てつぼうあそび

【単元の目標】

- 鉄棒を使った運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 鉄棒を使って、手や腹、膝で支持したり、ぶら下がったり、揺れたり、跳び上がったリ、跳び下りたり、やさしい回転をしたりすることができるようにする。
- 鉄棒を使った簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・鉄棒を使った運動遊びの行い方を知っている。 ・手や腹、膝で支持したり、ぶら下がったり、揺れたり、跳び上がったリ、跳び下りたり、やさしい回転をしたりするなどの動きを行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しくできる遊び方を選んでいる。 ・友達のよい動きを見つけたり、考えたりしたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・鉄棒を使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動をしようとしている。 ・鉄棒の安全に気をつけている。

器械・器具を使つての運動遊び とびばこあそび

【単元の目標】

- 跳び乗りや跳び下り，手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りの行い方を知るとともに，その動きを身につけることができるようにする。
- 跳び箱を使って，簡単な遊び方を工夫するとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み，順番やきまりを守り，だれとでも仲よく運動をしたり，場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 踏み越し跳びや跳び乗りや跳び下り，手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りの行い方を知っている。 ・ 踏み越し跳びや跳び乗りや跳び下り，手を着いてのまたぎ乗りやまたぎ下りをすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 跳び箱を使った運動遊びの簡単な遊び方を選んでいる。 ・ 友達のよい動きを見つけたり，考えたりしたことを友達に伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 跳び箱を使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ 順番やきまりを守り，友達と仲よく運動しようとしている。 ・ 跳び箱の安全に気をつけている。 ・ 跳び箱を使った運動遊びを工夫したり，友達のよい動きを自分の動きに取り入れたりしながら取り組もうとしている。

走・跳の運動遊び かけっこ・リレーあそび

【単元の目標】

- いろいろなレーンでのかけっこやリレーの行い方知ることができるようにする。
- いろいろなレーンで力いっぱい走り、いろいろな方向へ走ることや走り越えることなど、基本的な動きを身につけることができるようにする。
- レーンの走り方、バトンの受け渡しの仕方など、簡単な遊び方を工夫し、考えを友達に伝えることができるようにする。
- かけっこやリレーに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・いろいろなレーンでの走り方や安全に対するきまりを知っている。 ・いろいろなレーンに合わせて力いっぱい走ることができる。 ・工夫されたレーンに合わせた走り方や安全に対するきまりを知っている。 ・工夫されたレーンに合わせて力いっぱい走ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・いろいろなレーンでのより速く走れる走り方や競走の仕方を工夫している。 ・より速く走れる走り方を見つけ、友達に伝えている。 ・レーンでの競走の仕方や用具の置き方を選んだり工夫したりしている。 ・友達のよい動きを見つれたり、考えたことを伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・順番やきまりを守り、だれとでも仲よく活動しようとしている。 ・用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・友達とぶつからないようにレーンの安全に気をつけている。 ・競走やレーンの工夫に進んで取り組もうとしている。 ・競走の勝敗を素直に受け入れようとしている。

走・跳の運動遊び 投の運動遊び 遠くになげよう

【単元の目標】

- 遠くに投げる投げ方を知ることができるようにする。
- ねらった方向へ投げる基本的な動きを身につけることができるようにする。

※「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の目標は、陸上運動系の運動遊びを参照。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 遠くに投げる投げ方や安全に対するきまりを知っている。 ・ ねらった方向に力いっぱい投げることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自分に合った投げる運動遊びを選んでいる。 ・ より遠くに投げる投げ方を見つけ、友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 順番やきまりを守り、だれとでも仲よく活動しようとしている。 ・ 用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・ ボールを当てない、ぶつからないように場の安全に気をつけている。

走・跳の運動遊び とびあそび

【単元の目標】

- 跳の運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 跳の運動遊びの楽しさに触れ、前方や上方に跳んだり連続して跳んだりすることができるようにする。
- 跳の運動遊びの簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 跳の運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 跳の運動遊びの行い方を知っている。 ・ 足の裏から安全に着地することができる。 ・ 助走をつけて片足でしっかり地面をけり、前方に跳ぶことができる。 ・ 片足や両足で、いろいろな間隔に並べられた輪などを連続して跳ぶことができる。 ・ 助走をつけて片足でしっかりと地面をけり、上方に跳ぶことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 跳ぶ運動遊びを、より楽しく行うことができるよう、跳び方を工夫している。 ・ 活動後に、感想や楽しかった動き、友達のよい動きを伝えている。 ・ 跳の運動遊びを、より楽しく行うことができるよう、運動の場や遊び方を工夫している。 ・ 自分が考えた工夫を、友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 跳の運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ 順番やきまりを守り、運動しようとしている。 ・ 運動遊びで使用する用具の準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・ 運動する場所に危険物がないか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気をつけている。

水遊び 水あそび

【単元の目標】

- 水の中を移動する遊びやもぐる・浮く運動遊びの行い方を知ることができるようにする。
- 水の中を移動する遊びやもぐる・浮く運動遊びの動きを身につけることができるようにする。
- 水の中を移動したり，もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫し，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 進んで取り組み，順番やきまりを守り，だれとでも仲よく運動をし，水遊びの心得を守ることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・水につかったの鬼遊び，リレー遊びなどの水の中を移動する運動遊びの行い方を知り，行うことができる。 ・バブリングやボビングなどの行い方を知り，行うことができる。 ・水中でのじゃんけん，にらめっこ，石拾い，輪くぐりなどのもぐる遊びの行い方を知り，行うことができる。 ・壁や補助具につかまったり，友達に支えてもらったりして浮いたり，いろいろな姿勢で浮いたりして，浮く運動遊びの行い方を知り，行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・水の中を移動する運動遊びやもぐる・浮く運動遊びの簡単な遊び方を工夫している。 ・水の中を移動する運動遊びやもぐる・浮く運動遊びの簡単な遊び方や場を選んでいる。 ・友達のよい動きを見つけたり，考えたりしたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・水の中を移動する運動遊びやもぐる・浮く運動遊びに，進んで取り組もうとしている。 ・順番やきまりを守って，だれとでも仲よくしようとしている。 ・水遊びの心得を守り，安全に気をつけて運動しようとしている。

ゲーム ボールなげゲーム

【単元の目標】

- ボールゲームの簡単な規則や簡単なボール操作，ボールを持たないときの動き方を知ることができるようにする。
- 楽しくゲームを行い，簡単なボール操作と攻めや守りの動きなどのボールを持たないときの動きができるようにする。
- 簡単な規則を工夫したり，攻め方を選んだりし，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ ボールゲームの簡単な規則を知っている。 ・ 投げる，当てる，捕るなどの簡単なボール操作のゲームをすることができる。 ・ ボールゲームの簡単なボール操作やボールを持たないときの動き方を知っている。 ・ ボールが飛んでくるコースに入ったり，ボールを操作しやすい位置に動いたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 楽しくゲームができる場や得点の方法など，自己に適した場や規則を選んでいる。 ・ ボールゲームの攻め方を選んでいる。 ・ ボールを捕ったり止めたりすることについて，考えたことを友達に伝えている。 ・ ボールが飛んでくるコースに入ったり，ボールを操作しやすい位置に動いたりすることについて，考えたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ ボールゲームに進んで取り組もうとしている。 ・ 順番や規則を守り，だれとでも仲よくしようとしている。 ・ 勝敗を受け入れようとしている。 ・ 用具などの準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・ 危険物がないか，安全にゲームができるかなどの，場の安全に気をつけている。

ゲーム ボールなげ入れゲーム

【単元の目標】

- ボール投げ入れゲームの簡単な規則や簡単なボール操作，ボールを持たないときの動き方を知ることができるようにする。
- 楽しくゲームを行い，簡単なボール操作と攻めや守りの動きなどのボールを持たないときの動きができるようにする。
- 簡単な規則を工夫したり，攻め方を選んだりし，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ボール投げ入れゲームの簡単な規則を知っている。 ・投げる，捕るなどの簡単なボール操作のゲームをすることができる。 ・ボール投げ入れゲームの簡単なボール操作やボールを持たないときの動き方を知っている。 ・ボールの落下点に動くことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しくゲームができる場や得点の方法など，自己に適した場や規則を選んでいる。 ・ボール投げ入れゲームの攻め方を選んでいる。 ・ボールを投げることについて考えたことを友達に伝えている。 ・ボールの落下点に動くことについて考えたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ボール投げ入れゲームに進んで取り組もうとしている。 ・順番や規則を守り，だれとでも仲よくしようとしている。 ・勝敗を受け入れようとしている。 ・用具などの準備や後片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・危険物がないか，安全にゲームができるかなどの，場の安全に気をつけている。

ゲーム ボールけりゲーム

【単元の目標】

- ボールけりゲームの行い方を知ることができるようにする。
- ねらったところにボールをけて、得点することができるようにする。
- 簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、規則を守り、だれとでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ゲームの規則やボール操作、ボールを持たないときの動きなどのゲームの行い方を知っている。 ・ねらったところにボールをけて的に当てたり、得点したりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・簡単な規則の工夫を考えている。 ・自分が考えたことを動作や言葉で友達に伝えている。 ・攻め方を考えている。 ・友達のよい動きを見つけて動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームを行う際に、危険物がないか、安全にゲームができるかなどの場や用具の安全に気をつけている。

ゲーム キックベースボール

【単元の目標】

- キックベースボールの行い方を知ることができるようにする。
- ねらったところにボールをけて、得点することができるようにする。
- 簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、規則を守り、だれとでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ゲームの規則やボール操作，ボールを持たないときの動きなどのゲームの行い方を知っている。 ・ねらったところにボールをけて的に当てたり，得点したりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・簡単な規則の工夫を考えている。 ・自分が考えたことを動作や言葉で友達に伝えている。 ・攻め方を考えている。 ・友達のよい動きを見つけて動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームを行う際に，危険物がないか，安全にゲームができるかなどの場や用具の安全に気をつけている。

ゲーム おにあそび

【単元の目標】

- 鬼遊びの簡単な規則や空いている場所を見つけて速く走ったり、急に曲がったり、身かわしたりする行い方を知ることができるようにする。
- 逃げたり、追いかけたり、身かわしたりして、鬼遊びを楽しく行うことができるようにする。
- 簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりし、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、規則を守り、だれとでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・鬼遊びの簡単な規則を知っている。 ・相手（鬼）に自分のマーク（タグやフラッグ）を取られたりしないように、空いている場所を見つけて、速く走ったり、急に曲がったり、身かわしたりすることができる。 ・相手（鬼）のいない場所に移動したり、かけ込んだりすることができる。 ・空いている場所を見つけて速く走ったり、急に曲がったり、身かわしたりする仕方を知っている。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 ・逃げる相手を追いかけてマーク（タグやフラッグ）を取ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・楽しく鬼遊びができる場や得点の方法など、自己に適した遊び方や規則を選んでいる。 ・鬼遊びの攻め方を選んでいる。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりする行い方について考えたことを、動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・鬼遊びに進んで取り組もうとしている。 ・用具などの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・危険物がないか、安全にゲームができるかなどの、場の安全に気をつけている。

表現リズム遊び ひょうげんあそび

【単元の目標】

- 表現遊びの行い方を知り，身近な乗り物になり切って踊ることができるようにする。
- 題材の特徴ある動きを捉えて，跳ぶ，回る，ねじる，這う，すばやく走るなどの全身の動きで踊ることができるようにする。
- 題材の特徴的な様子を選んだり，それにふさわしい動きを見つけたり，友達の動きを取り入れたりすることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み，だれとでも仲よく踊ったり，場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・表現遊びの行い方を知っている。 ・思いついたものに次々と変身して楽しむことができる。 ・題材の特徴や様子を具体的な動きで捉え，跳ぶ，回る，ねじる，這う，すばやく走るなどの全身を使って，楽しく動くことができる。 ・簡単な話のつくり方を知り，友達と一緒に「〇〇が〇〇しているところ」のように，簡単な話にして続けて動くことができる。 ・題材を見つけて，友達と一緒に次々と動くことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・変身したいものを選んでいる。 ・題材の特徴にふさわしい様子や動きを選んだり見つけたりしている。 ・急変する場面を入れ，簡単な話をつくっている。 ・題材の特徴を捉えた友達のよい動きを見つけている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・表現遊びに進んで取り組もうとしている。 ・きまりを守り，だれとでも仲よく踊ろうとしている。 ・友達とぶつからないよう，場の安全に気をつけている。

表現リズム遊び リズムあそび・フォークダンス

【単元の目標】

- リズム遊び・フォークダンスの行い方を知ることができるようにする。
- 簡単な音楽やリズムに乗って全身で弾んで自由に踊ったり、友達と調子を合わせて踊ったりして、楽しく踊ることができるようにする。
- ロックやサンバの特徴ある動きを捉えて、ねじる、回る、弾むなどの動きを繰り返して、全身で踊ることができるようにする。
- 軽快なリズムの特徴を捉えた動きを選んだり、気に入った動きを見つけたり、友達の動きを取り入れたりすることができるようにする。
- 運動遊びに進んで取り組み、だれとでも仲よく踊ったり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・リズム遊び・フォークダンスの行い方を知っている。 ・軽快なリズムに乗って、体のいろいろな部分を動かして踊ることができる。 ・スキップなどで弾む動きを中心に、ねじる、回る、移動するなどの動きを繰り返して、即興的に踊ることができる。 ・軽快なリズムに乗って、フォークダンスのステップを踏むことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・軽快なリズムの特徴を捉えた動きを選んでいる。 ・気に入った動きや友達の動きを取り入れている。 ・変化のある動きなど、友達のよい動きを見つけ、発表している。 ・気に入った動きを取り入れて踊ったり、友達に気に入った踊りを伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・軽快なリズムに乗って進んで踊る運動遊びに、進んで取り組もうとしている。 ・だれとでも仲よく手をつないだり、手拍子をしたりして、運動しようとしている。 ・きまりを守り、安全に気をつけて踊ろうとしている。

小学校体育科 学習評価と評価規準例

(単元〈題材〉ごと)

第 3 学年

体づくり運動 体ほぐしの運動

【単元の目標】

- 体ほぐしの運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知ることができるようにする。
- 手軽な運動を行い、心と体の変化に気づいたり、みんなで関わったりすることができるようにする。
- 自己の課題を見つけ、その解決のための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り、だれとでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・体ほぐしの運動の行い方を知っている。 ・体ほぐしの運動の楽しさや喜びに触れ、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができる。 ・手軽な運動を行い、心と体の変化に気づいたり、みんなで関わったりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・心も弾み、体の動きが軽快になる運動や、体を動かすと心のつながりを感じる運動の行い方を選んでいる。 ・友達と一緒に運動を工夫している。 ・楽しく運動しながら、心と体の変化に気づいたことや、友達と関わり合って、考えたことや見つけたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・体ほぐしの運動に進んで取り組もうとしている。 ・運動を行う際に、きまりを守り、だれとでも仲よく励まし合おうとしている。 ・用具や活動する場の安全を確かめながら運動しようとしている。

体づくり運動 いろいろな動きの運動（多様な動きをつくる運動）

【単元の目標】

- 多様な動きをつくる運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知ることができるようにする。
- 体のバランスや移動、用具の操作や力試しの動きができるようにするとともに、それらを組み合わせた動きができるようにする。
- 自己の課題を見つけ、その課題を解決するために、さまざまな運動の行い方を選んだり、友達と一緒に運動したりするとともに、考えや見つけたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、友達の考えを認めたり、場や用具や安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・多様な動きをつくる運動の楽しい行い方を知っている。 ・姿勢や方向、人数を変えて、バランスをとる動きができる。 ・姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、体を移動する動きができる。 ・用具を操作する動きができる。 ・力を出し切ったり、力の入れ方を加減したりする動きができる。 ・基本的な動きを組み合わせた動きができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己の課題（自分のできるようになりたい動き）を見つけている。 ・人数や用具などの条件を変えて工夫している。 ・友達と動きを合わせる行い方を選んでいる。 ・友達の行い方をまねしたり、それを修正したりしながら、自己に適した行い方を選んでいる。 ・動きのこつやポイント、行い方について、考えたり見つけたりしたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・多様な動きをつくる運動に進んで取り組もうとしている。 ・きまりを守り、「いつでもどこでもだれとでも」励まし合って運動しようとしている。 ・友達と協力して、用具の準備や片づけをしようとしている。 ・運動する場や用具の安全を確かめている。 ・友達の考えや取り組みを認めようとしている。

器械運動 マット運動

【単元の目標】

- マット運動の回転系や巧技系の基本的な技の行い方を知ることができるようにする。
- マット運動の回転系や巧技系の基本的な技を行ったり，技を繰り返したり，組み合わせたりすることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ，技ができるようになるための活動を工夫したり，考えたことを友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，きまりを守り，だれとでも仲よく運動をしたり，友達の考えを認めたり，安全に気をつけて運動したりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 回転系，巧技系の基本的な技の行い方を知っている。 ・ 自分の能力に適した回転系，巧技系の基本的な技ができる。 ・ 自己の能力に適した技を繰り返したり，組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自己の能力に適した課題を見つけている。 ・ 学習カードや掲示物を活用して，課題の解決に向けた活動を選んでいる。 ・ 自分の見つけたコツや友達のできばえを伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 運動に進んで取り組もうとしている。 ・ 順番やきまりを守り，だれとでも仲よく運動しようとする。 ・ 場の準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・ マットの使い方や置き方など，安全を確認しながら運動しようとしている。

器械運動 鉄ぼう運動

【単元の目標】

- 技の行い方を知り，自分の力に合った基本的な技を行ったり，その発展技を行ったり，それらを繰り返したり組み合わせたりすることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ，課題を解決しやすい練習の場を選ぶことができるようにする。
- 見つけたポイントや，技のできばえを友達に伝えることができるようにする。
- 友達の考えを認め，だれとでも仲よく運動することができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・技の行い方を知り，自分の力に合った基本的な技ができる。 ・技の行い方を知り，自分の力に合った基本的な技や発展技ができる。 ・できるようになった技を繰り返したり，組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・学習資料や技のできばえから，自分の力に合った課題を見つけている。 ・課題を解決しやすい練習の場を選んでいる。 ・見つけたポイントや，技のできばえを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動に進んで取り組もうとしている。 ・運動する場や器械・器具の安全に気を配っている。 ・友達の考えを認め，だれとでも仲よく運動しようとしている。

器械運動 とび箱運動

【単元の目標】

- 跳び箱運動の行い方を知り，切り返し系や回転系の基本的な技ができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ，技ができるようになるための活動を工夫するとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，きまりを守って，だれとでも仲よく運動をしたり，友達の考えを認めたり，場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 跳び箱運動の課題や約束，場や用具の使い方，場の安全の確保など，運動の特性に応じた行い方を知っている。 ・ 基本的な技（開脚跳び，台上前転）の行い方を知り，その技ができる。 ・ 発展した技（かかえ込み跳び，伸膝台上前転）の行い方を知り，その技ができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自己の能力に適した課題を見つけている。 ・ 学習カードや掲示物などを活用して，課題の解決に向けた活動（練習の場や段階）を選んでいる。 ・ 課題解決のために考えたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 繰り返し，技に取り組もうとしている。 ・ 自己の課題を発見したり，課題解決の方法を選んだりするなど，自らの学習を調整しながら取り組もうとしている。

走・跳の運動 かけっこ・リレー

【単元の目標】

- かけっこ・リレーの行い方を知ることができるようにする。
- かけっこ・リレーの楽しさや喜びに触れ、調子よく走ったり、バトンの受け渡しをしたりすることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、動きを身につけるための活動や競走の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・かけっこの行い方を知っている。 ・いろいろな走り出しの姿勢から、すばやく走り始めることができる。 ・30～50m程度の距離を、まっすぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ることができる。 ・リレーの行い方を知っている。 ・走りながら、タイミングよくバトンの受け渡しができる。 ・コーナーの内側に体を軽く傾けて走ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自分の運動の様子を友達に見てもらったり、ICT機器を活用したりしながら確認し、動きのポイントと照らし合わせて自己の課題を見つけている。 ・友達のよい動きを見つれたり、考えたことを友達に伝えたりしている。 ・友達との競走の仕方を考えたり、競走の規則や記録への挑戦の仕方を選んだりしている。 ・友達のよい動きや動きの変化を見つれたり、考えたことを友達に伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・かけっこに進んで取り組もうとしている。 ・かけっこのきまりを守り、勝敗を受け入れようとしている。 ・用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・走るコースや方向、友達との距離に注意しながら運動しようとしている。 ・リレーに進んで取り組もうとしている。 ・リレーのきまりを守り、勝敗を受け入れようとしている。 ・走るコースや方向、バトンの受け渡しをした後の動きに注意しながら運動しようとしている。

走・跳の運動 投の運動 遠くに投げよう

【単元の目標】

- 遠くに投げる投げ方を知ることができるようにする。
- ねらった方向へ投げる基本的な動きを身につけることができるようにする。

※「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の目標は、陸上運動系を参照。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 遠くに投げる投げ方や安全に対するきまりを知っている。 ・ ねらった方向に力いっぱい投げることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自分に合った投げる運動を選んでいる。 ・ より遠くに投げる投げ方を見つけ、友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 順番やきまりを守り、だれとでも仲よく活動しようとしている。 ・ 用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・ ボールを当てない、ぶつからないように場の安全に気をつけている。

走・跳の運動 小がたハードル走

【単元の目標】

- 小型ハードル走の行い方を知ることができるようにする。
- 小型ハードルを自分に合ったリズムで調子よく走り越えることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ、動きを身につけるための活動や競争の仕方を工夫したり、考えたことを友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、安全に気をつけたりすることができる。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ インターバルの距離や障害物の高さに応じたいろいろなリズムで小型ハードルを走り越えることを知っている。 ・ いろいろなリズムで小型ハードルを走り越えることができる。 ・ 一定の間に置かれた小型ハードルを同じリズムで走り越えることを知っている。 ・ 小型ハードルを自分に合ったリズムで調子よく走り越えることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ いろいろな場で自分の走りやすいリズムを考えている。 ・ 自分の力に合った課題を見つけている。 ・ 自分の力に合う場や自分の課題に合った練習の場を選んでいる。 ・ 友達のよい動きを見つれたり、考えたりしたことを友達に伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 小型ハードル走に進んで取り組もうとしている。 ・ きまりを守り仲よく運動したり、準備や片づけをしたりしようとしている。 ・ 場や用具の安全に気をつけている。 ・ 互いに動きを見合い、友達の考えを認めようとしている。 ・ 競走やリレーで勝敗を受け入れようとしている。

走・跳の運動 はばとび

【単元の目標】

- 幅跳びの運動の楽しさや喜びに触れ、場に応じた運動の行い方を知ることができるようにする。
- 短い助走から片足で踏み切って遠くへ跳び、両足で着地することができるようにする。
- 練習を工夫し、見つけたよい動きを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・幅跳びの運動の行い方を知っている。 ・短い助走から、踏み切り足を決めて、片足で前方に強く踏み切り、両足で着地することができる。 ・幅跳びの動きのポイント（片足踏み切り、両足着地）を知っている。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・見つけた自分なりのよい動きを自己評価に記入したり、発表したりしている。 ・練習の仕方を工夫している。 ・自分なりのよい動きについて見合ったり教え合ったり、ふり返りで発表したりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・きまりを守って、進んで運動しようとしている。 ・用具の準備や片づけを友達と一緒にしたり、安全に気をつけたりしようとしている。 ・勝敗の結果を素直に受け入れようとしている。 ・友達の考えを認めようとしている。

走・跳の運動 高とび

【単元の目標】

- 高跳びの行い方を知ることができるようにする。
 - ・足からの安全な着地
 - ・ゴムひもに近い足での振り上げ
- 3歩から5歩程度の短い助走から、踏み切り足を決めて踏み切って跳ぶことができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、競争の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 高跳びに進んで取り組み、きまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気をつけるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・高跳びの行い方を知っている（足からの安全な着地，ゴムひもに近い足での振り上げ）。 ・3歩から5歩程度の短い助走から，片足で踏み切って跳び，足から着地することができる。 ・3歩から5歩程度の短い助走から，踏み切り足を決めて踏み切って跳ぶことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己の能力に適した課題を見つけている。 ・見つけたこつについて学習カードに記入したり，発表したりして伝えている。 ・競争の仕方を選んでいる。 ・見つけたこつや友達のよさについて学習カードに記入したり，発表したりして伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・高跳びに進んで取り組もうとしている。 ・競争のきまりを守り，だれとでも仲よく励まし合おうとしている。 ・動きのよさや課題を伝え合う際に，友達の考えを認めようとしている。 ・用具の準備や片づけを友達と一緒にしたり，安全に気をつけたりしようとしている。

水泳運動 水泳運動

【単元の目標】

- 浮いて進む運動やもぐる・浮く運動の行い方をすることができるようにする。
- け伸びや初歩的な泳ぎをすることができるようにする。
- 息を止めたり、吐いたりしながら、いろいろなもぐり方や浮き方をすることができるようにする。
- 浮いて進む運動やもぐる・浮く運動の動き方やポイントを知り、自分に合った練習方法や練習の場を選ぶことができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、水泳運動の心得を守って、仲よく運動することができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・伏し浮きで続けて進んだり、呼吸をしながら手や足を動かして進んだりする方法を知っている。 ・体の一部分をプールの底につけたり、補助具をはさんで浮いたり、呼吸を調整して浮き沈みをしたりする方法を知っている。 ・伏し浮きで続けて進んだり、呼吸をしながら手や足を動かして進んだりすることができる。 ・体の一部分をプールの底につけたり、補助具をはさんで浮いたり、呼吸を調整して浮き沈みをしたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・浮いて進む運動やもぐる・浮く運動の動き方や動きのポイントを知って練習している。 ・教師や友達の助言・言葉かけを練習に生かしている。 ・動きを身につけるための練習の仕方を知り、自分の力に合った練習方法を選んでいる。 ・教師や友達の助言・言葉かけを練習に生かしている。 ・自分のめあてや友達のよい動き、気づいたことを伝えたり、互いのよい動きをまねしたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・浮いて進む運動やもぐる・浮く運動に進んで取り組もうとしている。 ・水泳運動の心得を守り、安全に気をつけて運動をしようとしている。 ・友達と励まし合ったり、補助し合ったりして練習をしようとしている。 ・準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・友達の考えを認め、聞こうとしている。

ゲーム ゴール型ゲーム ハンドボール

【単元の目標】

- ハンドボールの行い方を知ることができるようにする。
- 基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、やさしいゲームができるようにする。
- 規則を工夫したり，ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりするとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ゲームの規則やボール操作，ボールを持たないときの動きなどのゲームの行い方を知っている。 ・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に，移動することができる。 ・味方にパスを出したり，シュートしたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・規則の工夫を考えている。 ・規則の工夫について考えたことを動作や言葉で友達に伝えている。 ・作戦を考えている。 ・作戦について考えたことを動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動に進んで取り組もうとしている。 ・ゲームを行う際に，使用する用具などを片づけて場の危険物を取り除くなど，周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

ゲーム ゴール型ゲーム ラインサッカー

【単元の目標】

- ラインサッカーの行い方を知ることができるようにする。
- 基本的なボール操作やボールを持たないときの動きによって、やさしいゲームをすることができるようにする。
- 規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、規則を守り、だれとでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ラインサッカーの行い方を知っている。 ・味方にパスを出したり、シュートをしたり、ゴールにボールを運ぶことができる。 ・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に、移動することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・みんなが楽しめるように規則を工夫している。 ・ボールをゴールに運ぶための簡単な作戦を選んでいる。 ・規則や簡単な作戦について考えたことを、動作や言葉、絵図で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ラインサッカーに進んで取り組もうとしている。 ・使用する用具などの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・場の危険物を取り除くなど、周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

ゲーム ゴール型ゲーム タグラグビー

【単元の目標】

- タグラグビーの簡単な規則や基本的なボール操作，ボールを持たないときの動き方を
知ることができるようにする。
- 楽しくゲームを行い，簡単なボール操作と攻めや守りの動きなどの，ボールを持た
ないときの動きができるようにする。
- 簡単な規則を工夫したり，攻め方を選んだりし，考えたことを友達に伝えることが
できるようにする。
- 運動に進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け
入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができる
ようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・タグラグビーの簡単な規則などの行い方を知っている。 ・味方にボールを手渡したり，パスを出したり，シュートをしたり，ゴールにボールを持ち込んだりすることができる。 ・タグラグビーの基本的なボール操作，ボールを持たないときの動き方を知っている。 ・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に，移動することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・だれもが楽しくゲームに参加できるように，プレイヤーの人数，コート の広さ，プレイ上の緩和や制限，得点の仕方などの規則を選んでいる。 ・陣地に侵入するために，ボールを持っている人とボールを持っていない 人の役割を踏まえた，簡単な作戦を選んでいる。 ・課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・タグラグビーに進んで取り組もうとしている。 ・規則を守り，だれとでも仲よくしようとしている。 ・用具などの準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・勝敗を受け入れようとしている。 ・友達とよさや課題を伝え合う際に，友達の考えを認めようとしている。 ・危険物が無いか，周囲を見て，場や用具の安全を確かめようとしてい る。

ゲーム ネット型ゲーム プレールボール

【単元の目標】

- プレールボールの行い方を知ることができるようにする。
- 片手や両手でボールを地面に打ちつけ、味方にパスしたり相手コートにボールを返したりしながら、攻守の切り替えを楽しむことができるようにする。
- 規則を守りながら友達と励まし合ってゲームをしたり、進んで練習したりすることができるようにする。
- みんなが楽しめるように規則を工夫したり、ボールの打ち方や簡単な作戦を考えたりしながら、学習に取り組むことができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ プレールボールの行い方を知っている。 ・ 片手や両手を用いてボールを地面に打ちつけることができる。 ・ パスをつないで、ラリーの続くゲームをすることができる。 ・ ボールを打ちやすいように、体の向きや位置を変えることができる。 ・ 作戦を意識しながら、目的に合ったボールの打ちつけ方をしたり、ボールを操作しやすい位置に体を移動したりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ ゲームの仕方を知り、みんなが楽しめるように規則を工夫している。 ・ 目的に合わせてボールの打ちつけ方を工夫している。 ・ チームで話し合い、簡単な作戦を選んでいる。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 規則を守りながら、進んでゲームを楽しもうとしている。 ・ 友達と協力しながら、用具の準備や片づけに進んで取り組もうとしている。 ・ 友達と励まし合いながら、練習やゲームに取り組もうとしている。 ・ 判定や勝敗を素直に受け入れようとしている。

ゲーム ベースボール型ゲーム ティーボール

【単元の目標】

- ゲームの規則やボールの打ち方，ボールの飛球方向に移動や走塁の仕方などを知ることができるようにする。
- ボールを打ったり，ボールの正面に移動して捕ったり，全力で走塁したりする動きによって，ゲームをすることができるようにする。
- 規則を工夫したり，ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりし，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ゲームの規則などの行い方を知っている。 ・止まっているボールをフェアグラウンド内に打つことができる。 ・ベースに向かって全力で走り，かけ抜けることができる。 ・ボールの打ち方や走塁の仕方，捕ったり投げたりする守り方を知っている。 ・投げる手と反対側の足を一步前に踏み出してボールを投げるができる。 ・向かってくるボールの正面に移動することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・だれもが楽しくゲームができるように，場や得点の方法など，規則を選んでいる。 ・ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んでいる。 ・ボールの打ち方や捕り方などの行い方について考えたことを，動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ゲームに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームの規則を守り，だれとでも仲よくしようとしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・互いに動きを見合ったり，話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に，友達の考えを認めようとしている。 ・用具などの準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・周囲を見て，場や用具の安全を確かめている。

表現運動 表げん運動

【単元の目標】

- 表現の行い方を知ることができるようにする。
- 身近な生活や空想の世界などから題材を選び、その題材の特徴を捉えて表現して、みんなで踊りを楽しむことができるようにする。
- いちばん表したいことを中心に、動きを誇張したり変化をつけたりしてメリハリ（緩急・強弱）のあるひと流れの動きにして表現することができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、動きやリズムを工夫したり、友達のよい動きを自分の踊りに取り入れたり、考えたことを伝えることができるようにする。
- だれとでも、仲よく練習や発表をしたり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・「鏡の世界」で、動き（大・小）やリズム（速・遅）に変化をつけて動きをまねし合い、いろいろな動きができる。 ・表現の行い方を知り、「お料理づくり」で、その主な特徴を捉えて、即興的に踊ることができる。 ・「〇〇づくり」で、だんだんできあがっていくものを見つけ、いちばん特徴のあるところを動きにし、全身で踊ることができる。 ・表したいことを中心に、動きを誇張したり変化をつけたりしてメリハリ（緩急・強弱）のあるひと流れの動きにして表現して踊ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己の能力に適した課題を見つけ、その特徴を捉えた踊り方を選んだり、交流の仕方を工夫したりしている。 ・動きをまねしたり、考えたりして、友達のよいところを見つけている。 ・特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・表現に進んで取り組もうとする。 ・友達の動きを感じて、ぶつからないように安全を確かめながら、運動しようとする。 ・だれとでも仲よく踊ったり、友達と励まし合って練習したりしようとする。

表現運動 リズムダンス

【単元の目標】

- リズムダンスの行い方を知ることができるようにする。
- 軽快なロックやサンバなどのリズムの特徴を捉え、体の各部分でリズムに乗って踊ったり、友達と関わり合ったりして踊ることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、動きやリズムを工夫したり、友達のよい動きを自分の踊りに取り入れたり、考えたことを伝えたりすることができるようにする。
- だれとでも、仲よく練習や発表をしたり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・リズムダンスの行い方を知っている。 ・軽快なロックやサンバなど、いろいろなリズムに乗って、リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。 ・弾む動きにねじる・回るなどの動きを入れて変化をつけたり、すばやい動きやストップなど曲のリズムに変化をつけたりして、続けて即興的に踊ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・リズムの特徴を知り、その特徴を捉えた踊り方を選んだり、交流の仕方を工夫したりしている。 ・特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・リズムダンスに進んで取り組もうとする。 ・友達の動きを感じて、ぶつからないように安全を確かめながら、運動しようとする。 ・だれとでも仲よく踊ったり、友達と励まし合って練習したりしようとする。

小学校体育科 学習評価と評価規準例

(単元〈題材〉ごと)

第 4 学年

体づくり運動 体ほぐしの運動

【単元の目標】

- 体ほぐしの運動の行い方を知ることができるようにする。
- 手軽な運動を行い，体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して，自己や友達の心と体の状態に気づいたり，みんなで関わり合ったりすることができるようにする。
- より楽しくできる運動の行い方を工夫するとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 進んで取り組み，きまりを守り，だれとでも仲よく運動をしたり，場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・手軽な体ほぐしの運動の行い方を知り，体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができる。 ・手軽な体ほぐしの運動を行い，心と体の変化に気づいたり，みんなで関わり合ったりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・心地よさを味わえる運動を選んだり，用具や人数を変えながら，楽しくできる遊び方を選んだりしている。 ・運動の仕方によって気持ちが変わることなどの気づきや，行ってみて楽しかったことなどを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・体を動かす楽しさや心地よさを味わおうと，進んで運動に取り組もうとしている。 ・周りの安全を確かめながら運動しようとしている。 ・用具の準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・きまりを守り，だれとでも仲よく励まし合って運動しようとしている。

体づくり運動 いろいろな動きの運動（多様な動きをつくる運動）

【単元の目標】

- 多様な動きをつくる運動の行い方を知ることができるようにする。
- 体のバランスをとる動き，体を移動する動き，用具を操作する動き，力試しの動き，それらを組み合わせた動きを身につけることができるようにする。
- 自己の課題を見つけ，解決のための活動を工夫するとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，きまりを守り，だれとでも仲よく運動をしたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・多様な動きをつくる運動の行い方を知っている。 ・姿勢や方向，人数を変えて，体のバランスをとる動きができる。 ・姿勢，速さ，リズム，方向などを変えて，体を移動する動きができる。 ・巧みに用具を操作する動きができる。 ・力を出し切ったり，力の入れ方を加減したりする動きができる。 ・バランスをとりながら移動する，用具を操作しながら移動するなど，2つ以上の動きを同時に行ったり，連続して行ったりする運動を通して，基本的な動きを組み合わせた動きを行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己の課題を見つけ，その課題を解決するために，さまざまな運動の行い方を選んだり，友達と一緒に工夫したりしている。 ・多様な動きを身につけるための運動の行い方について，考えたことや見つけたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・多様な動きをつくる運動に進んで取り組もうとしている。 ・きまりを守り，だれとでも仲よく励まし合って運動しようとしている。 ・用具の準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・友達の考えを認めたり，互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。 ・活動の場の危険物を取り除いたり，用具や活動する場の安全を確かめたりしようとしている。

器械運動 マット運動

【単元の目標】

- マット運動の回転系や巧技系の基本的な技の行い方を知ることができるようにする。
- マット運動の回転系や巧技系の基本的な技を行ったり，技を繰り返したり，組み合わせたりすることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ，技ができるようになるための活動を工夫したり，考えたことを友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，きまりを守り，だれとでも仲よく運動をしたり，友達の考えを認めたり，安全に気をつけて運動したりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 回転系，巧技系の基本的な技の行い方を知っている。 ・ 自分の能力に適した回転系，巧技系の基本的な技ができる。 ・ 自己の能力に適した技を繰り返したり，組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自己の能力に適した課題を見つけている。 ・ 学習カードや掲示物を活用して，課題の解決に向けた活動を選んでいる。 ・ 自分の見つけたコツや友達のできばえを伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 運動に進んで取り組もうとしている。 ・ 順番やきまりを守り，だれとでも仲よく運動しようとしている。 ・ 場の準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・ マットの使い方や置き方など，安全を確認しながら運動しようとしている。

器械運動 鉄ぼう運動

【単元の目標】

- 技の行い方を知り，自分の力に合った基本的な技を行ったり，その発展技を行ったり，それらを繰り返したり組み合わせたりすることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ，課題を解決しやすい練習の場を選ぶことができるようにする。
- 見つけたポイントや，技のできばえを友達に伝えることができるようにする。
- 友達の考えを認め，だれとでも仲よく運動することができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・技の行い方を知り，自分の力に合った基本的な技ができる。 ・技の行い方を知り，自分の力に合った基本的な技や発展技ができる。 ・できるようになった技を繰り返したり，組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・学習資料や技のできばえから，自分の力に合った課題を見つけている。 ・課題を解決しやすい練習の場を選んでいる。 ・見つけたポイントや，技のできばえを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動に進んで取り組もうとしている。 ・運動する場や器械・器具の安全に気を配っている。 ・友達の考えを認め，だれとでも仲よく運動しようとしている。

器械運動 とび箱運動

【単元の目標】

- 跳び箱運動の行い方を知り，切り返し系や回転系の基本的な技ができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ，技ができるようになるための活動を工夫するとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，きまりを守って，だれとでも仲よく運動をしたり，友達の考えを認めたり，場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 跳び箱運動の課題や約束，場や用具の使い方，場の安全の確保など，運動の特性に応じた行い方を知っている。 ・ 基本的な技（開脚跳び，台上前転）の行い方を知り，その技ができる。 ・ 発展した技（かかえ込み跳び，伸膝台上前転）の行い方を知り，その技ができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自己の能力に適した課題を見つけている。 ・ 学習カードや掲示物などを活用して，課題の解決に向けた活動（練習の場や段階）を選んでいる。 ・ 課題解決のために考えたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 繰り返し，技に取り組もうとしている。 ・ 自分の課題を発見したり，課題解決の方法を選んだりするなど，自らの学習を調整したりしながら取り組もうとしている。

走・跳の運動 かけっこ・リレー

【単元の目標】

- さまざまな走り方や練習の行い方を知ることができるようにする。
- 距離を決めて調子よく走ったり，走りながらバトンの受け渡しをしたりすることができるようにする。
- 自己の能力に合った課題をもち，動きを身につけるための活動や，競争の仕方を工夫するとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，きまりを守り，協力して運動したり，安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・さまざまな走り方や練習の行い方を知っている。 ・まっすぐ前を見て，腕を前後に大きく振って走ることができる。 ・さまざまな走り出しの姿勢からすばやく走り始めることができる。 ・コーナーの内側に体を軽く傾けて走ることができる。 ・テークオーバーゾーン内で，走りながらタイミングよくバトンの受け渡しをすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・腕や上体などの体の動きをポイントと照らし合わせて，自分の走りを高める課題を選んでいる。 ・運動のポイントや友達の動きのよさなどを学習カードに記入したり，ふり返りの時間に発表したり，友達に伝えたりしている。 ・バトンの受け渡しを試しながら，自分やチームの課題を見つけ，目標を設定して競走したりするなどの規則を選んでいる。 ・競走の仕方を知り，競走の規則を工夫している。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・きまりを守り，安全に気をつけながら，だれとでも仲よく協力して運動しようとしている。 ・勝敗の結果を受け入れ，チームのよさを認め合おうとしている。 ・競争や記録挑戦の活動を楽しんで取り組もうとしている。

走・跳の運動 投の運動 遠くに投げよう

【単元の目標】

- 遠くに投げる投げ方を知ることができるようにする。
- ねらった方向へ投げる基本的な動きを身につけることができるようにする。

※「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の目標は、走・跳の運動を参照。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 遠くに投げる投げ方や安全に対するきまりを知っている。 ・ ねらった方向に力いっぱい投げることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自分に合った投げる運動を選んでいる。 ・ より遠くに投げる投げ方を見つけ、友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 順番やきまりを守り、だれとでも仲よく活動しようとしている。 ・ 用具の準備や片づけを友達と一緒にしようとしている。 ・ ボールを当てない、ぶつからないように場の安全に気をつけている。

走・跳の運動 小がたハードル走

【単元の目標】

- 小型ハードル走の行い方を知ることができるようにする。
- 小型ハードルを自分に合ったリズムで調子よく走り越えることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ、動きを身につけるための活動や競争の仕方を工夫したり、考えたことを友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・一定の間隔に置かれた小型ハードルを同じリズムで走り越えることを知っている。 ・小型ハードルを自分に合ったリズムで走り越えることができる。 ・調子よく走り越えるための運動の仕方を知っている。 ・小型ハードルを自分に合ったリズムで調子よく走り越えることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・いろいろな場を走りながら、自分に合った走りのリズムを考えている。 ・自分の力に合った課題を見つけている。 ・自分の力に合う場や自分の課題に合った練習の場を選んでいる。 ・友達のよい動きを見つれたり、考えたりしたことを友達に伝えたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・小型ハードル走に進んで取り組もうとしている。 ・きまりを守り仲よく運動したり、準備や片づけをしたりしようとしている。 ・場や用具の安全に気をつけている。 ・互いに動きを見合い、友達の考えを認めようとしている。 ・競走やリレーで勝敗を受け入れようとしている。

走・跳の運動 はばとび

【単元の目標】

- 幅跳びの運動の楽しさや喜びに触れ、場に応じた運動の行い方を知ることができるようにする。
- 短い助走から踏み切り足を決めて強く踏み切り、遠くへ跳び、膝を柔らかく曲げて両足で着地することができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ、動きを身につけるために練習を工夫し、見つけたよい動きを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動したり、安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・幅跳びの運動の行い方を知っている。 ・短い助走から踏み切り足を決めて踏み切り、両足で着地することができる。 ・助走のスピードを生かして、調子よく踏み切り、遠くに跳ぶことができる。 ・膝を柔らかく曲げて、両足で着地することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自分の力に合った課題を見つけている。 ・見つけた課題を解決するための練習の仕方を知り、練習方法や場を選んでいる。 ・動きのポイントや友達の動きのよさなどを友達と伝え合っている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・きまりを守って、進んで運動しようとしている。 ・用具の準備や片づけを友達と一緒にしたり、安全に気をつけたりしようとしている。 ・友達と励まし合って練習や競争をしようとしている。 ・勝敗の結果を素直に受け入れようとしている。

走・跳の運動 高とび

【単元の目標】

- 高跳びの行い方を知ることができるようにする。
 - ・足からの安全な着地
 - ・ゴムひもに近い足での振り上げ
 - ・決まった足での強い踏み切り
- 3歩から5歩程度の短い助走から、踏み切り足を決めて強く踏み切って跳び、足から着地することができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、練習の場を選んでいるとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 高跳びに進んで取り組み、きまりを守り、だれとでも仲よく運動したり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・高跳びの行い方を知っている。 ・足からの安全な着地 ・ゴムひもに近い足での振り上げ ・決まった足での強い踏み切り ・3歩から5歩程度の短い助走から、踏み切り足を決めて強く踏み切って跳び、足から着地することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己の能力に適した課題を見つけている。 ・運動のポイントについて学習カードに記入したり、発表したりして伝えている。 ・練習の場を選んでいる。 ・運動のポイントや友達のよさについて学習カードに記入したり、発表したりして伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・高跳びに進んで取り組もうとしている。 ・記録への挑戦の仕方を守り、だれとでも仲よく励まし合おうとしている。 ・動きのよさや課題を伝え合う際に、友達の考えを認めようとしている。 ・用具の準備や片づけを友達と一緒にしたり、安全に気をつけたりしようとしている。

水泳運動 水泳運動

【単元の目標】

- け伸びや初歩的な泳ぎをする「浮いて進む運動」や、息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐり方や浮き方をする「もぐる・浮く運動」の行い方を知ることができるようにする。
- け伸びや初歩的な泳ぎをする「浮いて進む運動」や、息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐり方や浮き方をする「もぐる・浮く運動」ができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、その課題の解決のための活動を選んだり、課題の解決のために考えたことを友達に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り、だれとでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、水泳運動の心得を守って安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・け伸びの行い方を知り、行うことができる。 ・初歩的な泳ぎの行い方を知り、行うことができる。 ・いろいろなもぐり方を知り、行うことができる。 ・いろいろな浮き方を知り、行うことができる。 ・簡単な浮き沈みの行い方を知り、行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・運動の行い方を考えて、工夫して取り組んでいる。 ・自分の考えたことを友達に紹介したり、互いのよい動きのまねをしたりしている。 ・進んだ距離やできた回数確かめて、自己の課題を見つけている。 ・自己の課題に適した練習のしかたを選んでいる。 ・友達と見合ったり補助をし合ったりして、考えたことを伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・浮いて進む運動やもぐる・浮く運動に進んで取り組もうとしている。 ・友達と励まし合ったり、補助し合ったりして、練習しようとしている。 ・水泳運動の心得やきまりを守って、安全に気をつけたり、用具の準備や片づけを、友達と一緒にしたりしようとしている。

ゲーム ゴール型ゲーム ポートボール

【単元の目標】

- ポートボールの行い方を知ることができるようにする。
- 基本的なボール操作とボールを持たないときの動きによって、やさしいゲームをすることができるようにする。
- 規則を工夫したり，ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりするとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ポートボールの規則やボール操作，ボールを持たないときの動きなどのゲームの行い方を知っている。 ・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に，移動することができる。 ・味方にパスを出したり，シュートをしたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・規則の工夫を考えている。 ・規則の工夫について考えたことを動作や言葉で友達に伝えている。 ・作戦を考えている。 ・作戦について考えたことを動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ポートボールに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームを行う際に，使用する用具などを片づけて場の危険物を取り除くなど，周囲を見て場や用具の安全を確かめている。

ゲーム ゴール型ゲーム ミニサッカー

【単元の目標】

- ミニサッカーの行い方を知ることができるようにする。
- 基本的なボール操作やボールを持たないときの動きによって、やさしいゲームをすることができるようにする。
- 規則を工夫したり，ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりするとともに，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ミニサッカーの行い方を知っている。 ・味方にパスを出したり，シュートをしたり，ゴールにボールを運ぶことができる。 ・ボール保持者と自分の間に守る者がいない空間に，移動することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・みんなが楽しめるように規則を工夫している。 ・ボールをゴールに運ぶための簡単な作戦を選んでいる。 ・規則や簡単な作戦について考えたことを，動作や言葉，絵図で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ミニサッカーに進んで取り組もうとしている。 ・使用する用具などの準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・場の危険物を取り除くなど，周囲を見て場や用具の安全を確かめようとしている。

ゲーム ゴール型ゲーム フラッグフットボール

【単元の目標】

- フラッグフットボールの規則や味方にボールを手渡したり、パスを出したり、守る者がいない空間に移動したりする行い方を知ることができるようにする。
- 味方にボールを手渡したり、パスを出したり、守る者がいない空間に移動したりして、ゲームを楽しく行うことができるようにする。
- 規則を工夫したり、簡単な作戦を選んだりし、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み、規則を守り、だれとでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・フラッグフットボールの行い方を知っている。 ・ボールを持って走る、ボールをパスする、ボールを捕るなどの簡単な技能を身につけることができる。 ・ゲームをより楽しむための技能（相手をかわす、相手の進路を予測して守るなど）を身につけることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・学級全員が楽しくゲームに参加できるような規則を選んでいる。 ・簡単な作戦を選んでいる。 ・簡単な作戦について考えたことを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・フラッグフットボールに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームの規則を守り、だれとでも仲よくしようとしている。 ・用具などの準備や片づけを、友達と一緒にしようとしている。 ・勝敗を受け入れようとしている。 ・友達の考えを認めようとしている。 ・危険物がいないか、安全にゲームができるかななどの場の安全に気をつけている。

ゲーム ネット型ゲーム キャッチバレーボール

【単元の目標】

- キャッチバレーボールの行い方を知ることができるようにする。
- ボールをキャッチしたり，はじいたりして，相手陣にボールを落とそうとしたり，自陣にボールを落とさせないようにしたりしながら，攻守の切り替えのゲームをすることができるようにする。
- 規則を守りながら友達と励まし合ってゲームをしたり，進んで練習したりすることができるようにする。
- みんなが楽しめるように規則を工夫したり，ボールの打ち方や簡単な作戦を考えたりしながら，学習に取り組むことができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・キャッチバレーボールの行い方を知っている。 ・ボールをキャッチしたり，投げたりすることができる。 ・パスをつないで，ラリーの続くゲームをすることができる。 ・ボールをキャッチしたり，はじいたりしやすいように，体の向きや位置を変えることができる。 ・作戦を意識しながら，目的に合ったボールの投げ方・はじき方をしたり，ボールを操作しやすい位置に体を移動したりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ゲームの仕方を知り，みんなが楽しめるように規則を工夫している。 ・目的に合わせてボールの投げ方・はじき方を工夫している。 ・チームで話し合い，簡単な作戦を選んでいる。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・規則を守りながら，進んでゲームを楽しもうとしている。 ・友達と協力しながら，用具の準備や片づけに進んで取り組もうとしている。 ・友達と励まし合いながら，練習やゲームに取り組もうとしている。 ・判定や勝敗を素直に受け入れようとしている。

ゲーム ネット型ゲーム ラケットベースボール

【単元の目標】

- ゲームの規則やボールの打ち方，ボールの飛球方向に移動や走塁の仕方など，ラケットベースボールの行い方を知ることができるようにする。
- ボールを打ったり，ボールの正面に移動して捕ったり，全力で走塁したりする動きによって，ゲームをすることができるようにする。
- 規則を工夫したり，ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んだりし，考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- 運動に進んで取り組み，規則を守り，だれとでも仲よく運動をしたり，勝敗を受け入れたり，友達の考えを認めたり，場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ラケットベースボールの行い方を知っている。 ・軽く投げたボールをフェアグラウンド内に打つことができる。 ・ベースに向かって全力で走り，かけ抜けることができる。 ・ボールの打ち方や走塁の仕方，捕ったり投げたりする守り方を知っている。 ・投げる手と反対側の足を一步前に踏み出してボールを投げるができる。 ・向かってくるボールの正面に移動することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・だれもが楽しくゲームができるように，場や得点の方法など，規則を選んでいる。 ・ゲームの型に応じた簡単な作戦を選んでいる。 ・ボールの打ち方や捕り方などの行い方について考えたことを，動作や言葉で友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ラケットベースボールに進んで取り組もうとしている。 ・ゲームの規則を守り，だれとでも仲よくしようとしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・互いに動きを見合ったり，話し合ったりして見つけた動きのよさや課題を伝え合う際に，友達の考えを認めようとしている。 ・用具などの準備や片づけを，友達と一緒にしようとしている。 ・周囲を見て，場や用具の安全を確かめている。

表現運動 表げん運動

【単元の目標】

- 表現の行い方を知ることができるようにする。
- 空想の世界などから題材を選び、その題材の特徴を捉えて表現して、みんなで踊りを楽しむことができる。
- いちばん表したいことを中心に、動きを誇張したり変化をつけたりしてメリハリ（緩急・強弱）のあるひと流れの動きにして表現することができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、動きやリズムを工夫したり、友達のよい動きを自分の踊りに取り入れたり、考えたことを伝えることができるようにする。
- だれとでも、仲よく練習や発表をしたり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・表現の行い方を知っている。 ・「強くー弱く」や「激しくー穏やかに」などのような対立する動きを組み合わせたり、友達と一緒に対極の動きを繰り返したりして動くことができる。 ・「空想の世界に行ってみよう」の特徴や感じを捉えて、ひと流れの動きにすることができる。 ・「ジャングル探検」で表したいカードを中心の場面とし、「はじめ」と「おわり」に変化のある場面をつけて動くことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己の能力に適した課題を見つけ、その特徴を捉えた踊り方を選んだり、交流の仕方を工夫したりしている。 ・動きをまねしたり、考えたりして、友達のよいところを見つけている。 ・特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・表現に進んで取り組もうとしている。 ・友達の動きを感じて、ぶつからないように安全を確かめながら、運動しようとしている。 ・だれとでも仲よく踊ったり、友達と励まし合って練習したりしようとしている。

表現運動 リズムダンス

【単元の目標】

- リズムダンスの行い方をすることができるようにする。
- 軽快なロックやサンバなどのリズムの特徴を捉え、体の各部分でリズムに乗って踊ったり、友達と関わり合ったりして踊ることができるようにする。
- 自分たちの選んだリズムで、友達と一緒に1曲をつなげて踊ることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、動きやリズムを工夫したり、友達のよい動きを自分の踊りに取り入れたり、考えたことを伝えたりすることができるようにする。
- だれとでも、仲よく練習や発表をしたり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・リズムダンスの行い方を知っている。 ・軽快なロックやサンバなど、いろいろなリズムに乗って、リズムの特徴を捉えて全身で踊ることができる。 ・弾む動きにねじる・回るなどの動きを入れて変化をつけたり、すばやい動きやストップなど曲のリズムに変化をつけたりして、続けて即興的に踊ることができる。 ・グループで工夫しながら、1曲をつなげて踊ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・リズムの特徴を知り、その特徴を捉えた踊り方を選んだり、交流の仕方を工夫したりしている。 ・特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・リズムダンスに進んで取り組もうとしている。 ・友達の動きを感じて、ぶつからないように安全を確かめながら、運動しようとしている。 ・だれとでも仲よく踊ったり、友達と励まし合って練習したりしようとしている。

小学校体育科 学習評価と評価規準例

(単元〈題材〉ごと)

第 5 学年

体づくり運動 体ほぐしの運動

【単元の目標】

- 体ほぐしの運動の行い方を理解することができるようにする。
- 心と体の関係に気づいたり，仲間と関わり合ったりすることができるようにする。
- 自己の心と体の状態に合わせて，運動の行い方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み，約束を守り，助け合って運動をしたり，仲間の考えや取り組みを認めたり，場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・体ほぐしの運動の行い方を理解している。 ・心と体が関係し合っていることに気づくことができる。 ・自他の心と体に違いがあることを理解し，仲間のよさを認め合っている。 ・仲間の心と体の状態に配慮しながら，豊かに関わり合うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己やグループで考えた運動の行い方を他者に伝えている。 ・自己の心と体の状態に応じて，運動の行い方を選んだり，工夫したりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・体ほぐしの運動に積極的に取り組もうとしている。 ・運動を行う際の約束を守り，仲間と助け合おうとしている。 ・運動を行う場の設定や用具の片づけなどで，分担された役割を果たそうとしている。 ・運動の行い方について，仲間の気づきや考え，取り組みのよさを認め合おうとしている。 ・運動の場の危険物を取り除くとともに，用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。

体づくり運動 体の動きを高める運動

【単元の目標】

- 体の動きを高める運動の楽しさや喜びを味わい，その行い方を理解することができるようにする。
- ねらいに応じて，体の柔らかさ，巧みな動き，力強い動き，動きを持続する能力を高めるための運動をすることができるようにする。
- 自己の体の状態や体力に応じて，運動の行い方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み，約束を守り，助け合って運動したり，仲間の考えや取り組みを認めたり，場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・体力の必要性や，体の動きを高めるための運動の行い方を理解している。 ・自己の課題を踏まえ，直接的に体力の向上をねらいとして，体の柔らかさ，巧みな動き，力強い動き，および動きを持続する能力を高めるための運動を行うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・運動のポイントを見つけている。 ・体の動きを高めるために適した運動の行い方を選んだり，工夫したりしている。 ・体の動きを高めるために，自己やグループで考えた運動の行い方を他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動に積極的に取り組もうとしている。 ・約束を守り，助け合って運動をしたり，場や用具の安全に気を配ったりしている。 ・仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

器械運動 マット運動

【単元の目標】

- マット運動の行い方を理解し、自己の能力に適した回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、課題に応じた練習の場や段階を選ぶことができるようにする。
- 観察し合って見つけたコツやわかったことを仲間に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動をしたり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ マット運動の課題や約束、場や用具の使い方、場の安全の確保など、運動の特性に応じた行い方を理解している。 ・ 技の行い方や技のポイント、練習の仕方を理解している。 ・ 自己の能力に適した回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったりして技を身につけたり、できる技を繰り返したり、組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自己の能力に適した課題を見つけている。 ・ 学習カードや掲示物などを活用して、課題の解決に向けた活動（練習の場や段階）を選んでいる。 ・ 観察し合って見つけた自己のコツや、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ マット運動に積極的に取り組もうとしている。 ・ 学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合って練習しようとしている。 ・ 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・ 準備や片づけなど、分担された役割を果たそうとしている。 ・ 場や器械・器具の安全に気を配っている。

器械運動 鉄棒運動

【単元の目標】

- 技の行い方を理解し，自分の力に合った基本的な技を安定して行ったり，その発展技を行ったり，それらを繰り返したり組み合わせたりすることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ，課題に応じた練習の場や段階を選ぶことができるようにする。
- 見つけたコツやわかったことを仲間に伝えることができるようにする。
- 仲間の考えや取り組みを認め，助け合って運動することができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・技の行い方を理解し，自分の力に合った基本的な技が安定してできる。 ・技の行い方を理解し，自分の力に合った基本的な技や発展技ができる。 ・できるようになった技を繰り返したり，組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・学習資料やＩＣＴ機器を活用して，自分の力に合った課題を見つけている。 ・課題を解決するために，自分の力に合った練習の場や段階を選んでいく。 ・観察し合って見つけたコツや，わかったことを仲間に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動に積極的に取り組もうとしている。 ・運動する場や器械・器具の安全に気を配っている。 ・仲間の考えや取り組みを認め，助け合って運動しようとしている。

器械運動 とび箱運動

【単元の目標】

- 跳び箱運動の行い方を理解し、自己の能力に適した切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、課題に応じた練習の場や段階を選ぶことができるようにする。
- 観察し合って見つけたコツやわかったことを仲間に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動をしたり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 跳び箱運動の課題や約束、場や用具の使い方、場の安全の確保など、運動の特性に応じた行い方を理解している。 ・ 技の行い方や技のポイント、練習の仕方を理解している。 ・ 自己の能力に適した切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったりして技を身につけたり、できる技を繰り返したり、組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自己の能力に適した課題を見つけている。 ・ 学習カードや掲示物などを活用して、課題の解決に向けた活動（練習の場や段階）を選んでいる。 ・ 観察し合って見つけた自己のコツや、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 跳び箱運動に積極的に取り組もうとしている。 ・ 学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合って練習しようとしている。 ・ 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・ 準備や片づけなど、分担された役割を果たそうとしている。 ・ 場や器械・器具の安全に気を配っている。

陸上運動 短きより走・リレー

【単元の目標】

- 短距離走やリレーの行い方を理解することができるようにする。
- 走る距離やバトンの受け渡しのルールを定めて競走したり、自分（チーム）の記録の伸びや目標とする記録の達成を目指したりしながら、一定の距離を全力で走ることができるようにする。
- 自分（チーム）の記録を高めるために、課題の解決の仕方を知り、競走や記録への挑戦の仕方を工夫することができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、安全に練習や競走をしたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・短距離走の計測や競走の仕方、リレーの行い方を知り、バトンの受け渡しについてそれぞれの役割を理解している。 ・テークオーバーゾーン内でバトンの受け渡しをすることができる。 ・スタンディングスタートから走り始め、ゴールまで全力で走り切ることができる。 ・テークオーバーゾーン内で、なるべく減速をしないでなめらかにバトンの受け渡しをすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己や仲間の走り方や跳び方の様子をＩＣＴ機器を活用するなどして確認し、動きのポイントと自己やグループの仲間の動きを照らし合わせている。 ・学習資料や仲間の動きなどから、自分の課題を見つけている。 ・競走のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・走路や器具の使い方など、安全に気をつけて運動しようとしている。 ・準備や片づけ、計測・判定などを協力して行おうとしている。 ・自分（チーム）の目標に向かって、全力で運動に取り組もうとしている。 ・ルールを守り、勝敗に対して公正な態度をとろうとしている。

走・跳の運動 投の運動 遠くに投げよう

【単元の目標】

- 遠くに投げる投げ方を理解することができるようにする。
- ねらった方向へ投げる基本的な動きを身につけることができるようにする。

※「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の目標は、陸上運動を参照。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 遠くに投げる投げ方や安全に対するきまりを理解している。 ・ ねらった方向に力いっぱい投げることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自分に合った投げる運動を選んでいる。 ・ より遠くに投げる投げ方を見つけ、仲間に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 順番やきまりを守り、だれとでも仲よく活動しようとしている。 ・ 用具の準備や片づけを仲間と一緒にしようとしている。 ・ ボールを当てない、ぶつからないように、場の安全に気をつけている。

陸上運動 ハードル走

【単元の目標】

- ハードル走の行い方を理解することができるようにする。
- ハードルを自分に合ったリズムでリズムカルに走り越えることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ、解決の仕方、競走や記録への挑戦の仕方を工夫したり、考えたことを仲間に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えた取り組みを認めたり、安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・一定の間隔に置かれたハードルを、3歩または5歩のリズムで走り越えることを理解している。 ・ハードルを3歩または5歩のリズムで走り越えることができる。 ・リズムカルに走り越えるための運動の仕方を理解している。 ・第1ハードルを決まった足で踏み切って走り越えることができる。 ・スタートから最後まで、体のバランスをとりながらまっすぐ走ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・いろいろな場を走りながら、自分に合った走りのリズムを考えている。 ・自分の力に合った課題を見つけている。 ・自分の力に合う場や自分の課題に合った練習の場を選んでいる。 ・課題を解決するために、考えたことを仲間に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ハードル走に積極的に取り組もうとしている。 ・約束を守り、助け合って運動したり、準備や片づけをしたりしている。 ・場や用具の安全に気を配っている。 ・互いに動きを見合い、仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

陸上運動 走りはばとび

【単元の目標】

- 走り幅跳びの運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解することができるようにする。
- 7～9歩程度のリズムカルな助走から、踏み切りゾーンで力強く踏み切って跳び、かがみ跳びから両足で着地することができるようにする。
- 自己の能力に応じた課題を見つけ、課題に応じた練習の場や段階を選び、自己や仲間が考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えを認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・走り幅跳びの行い方や計測の仕方を理解している。 ・自分に合った助走距離を見つけ、踏み切りゾーンに合わせて踏み切ることができる。 ・リズムカルな助走から踏み切ることができる。 ・「ん」の字の形を意識して、膝を柔らかく曲げてかがみ込むように着地することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自分の力や技能ポイントを理解し、自分に合った目標記録を立てている。 ・自分の力に合った課題を設定し、それに合った練習の場や段階を選んで練習している。 ・仲間と動きを見合い、技能ポイントを確かめながら練習したり、競争したりしている。 ・運動のポイントや、学習の記録、仲間の動きのよさなどを学習カードに書いたり、発表したりして伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・より遠くへ跳ぶことを目指して、進んで運動に取り組もうとしている。 ・用具の準備や片づけ、計測、記録など、分担された役割を果たしたり、場の安全を確かめたりしようとしている。 ・競争のルールや記録への挑戦の仕方を守り、だれとでも仲よく励まし合おうとしている。 ・課題解決の際に、仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

陸上運動 走り高とび

【単元の目標】

- 走り高跳びの行い方を理解することができるようにする。
 - ・はさみ跳びで足から着地
 - ・リズムミカルな助走
 - ・上体を起こした力強い踏み切り
- 5～7歩程度のリズムミカルな助走から、力強く踏み切って跳び、足から着地することができるようにする。
- 自己やグループの能力に適した課題を見つけ、課題に応じた練習や段階を選ぶとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 走り高跳びに積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・走り高跳びの行い方を理解している。 ・はさみ跳びで足から着地 ・リズムミカルな助走 ・上体を起こした力強い踏み切り ・5～7歩程度のリズムミカルな助走から、はさみ跳びで足から着地することができる。 ・上体を起こして、力強く踏み切って跳ぶことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己やグループの能力に適した課題を見つけている。 ・運動のポイントや、学習の記録などを学習カードに書いたり、発表したりして伝えている。 ・課題に応じた練習の場や段階を選んでいる。 ・運動のポイントや、学習の記録、仲間の動きのよさなどを学習カードに書いたり、発表したりして伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・走り高跳びに進んで取り組もうとしている。 ・約束を守り、仲間と助け合おうとしている。 ・課題を見つけたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

水泳運動 水泳運動

【単元の目標】

- 手や足の動きに呼吸を合わせたクロールや平泳ぎ，背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く浮く，安全確保につながる運動の行い方を理解することができるようにする。
- 手や足の動きに呼吸を合わせたクロールや平泳ぎで続けて長く泳いだり，背浮きや浮き沈みをしながら続けて長く浮く，安全確保につながる運動を行うことができるようにする。
- 自己の能力に適した課題の解決の仕方や，記録への挑戦の仕方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み，約束を守り，助け合って運動をしたり，仲間の考えや取り組みを認めたり，水泳運動の心得を守って安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・クロールの行い方を理解して，その動きができる。 ・平泳ぎの行い方を理解して，その動きができる。 ・安全確保につながる運動の行い方を理解して，その動きができる。 ・クロールの行い方を理解して，続けて長く泳ぐことができる。 ・平泳ぎの行い方を理解して，続けて長く泳ぐことができる。 ・安全確保につながる運動の行い方を理解して，続けて長く浮くことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己の課題を見つけ，その課題の解決の仕方を考えるなどしている。 ・課題解決のために，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 ・自己の課題に応じた練習の場や段階を選んでいる。 ・自己の能力に適した記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・自己や仲間の課題を解決する過程で見つけたことや考えたことを伝えたり，仲間同士で確かめ合ったり，称賛し合ったりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・クロールや平泳ぎ，安全確保につながる運動に進んで取り組もうとしている。 ・約束を守ったり，助け合ったりして運動しようとしている。 ・仲間の考えや取り組みを認めたり，水泳運動の心得を守って安全に気を配ったりしている。

ボール運動 ゴール型 バスケットボール

【単元の目標】

- バスケットボールの行い方を理解することができるようにする。
- パスやシュートなどのボール操作やボールを受けるための動きによって攻めたり，それをさせないように守ったりして簡易化されたゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり，自分のチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み，ルールを守り，助け合ったり，場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・バスケットボールの行い方を理解している。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出したり，ボールを受けることのできる場所や得点しやすい場所に動いたりして，パスを受けてシュートすることができる。 ・相手に取られない位置でドリブルすることができる。 ・ボールを保持する人とゴールの間に体を入れて守ることができる。 ・チームの作戦に基づいた位置取りや，パスやシュートによって得点することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ゴール型のゲームをみんなが楽しんで行えるようにルールを工夫している。 ・自分のチームの特徴に応じた攻め方を知っている。 ・プレイ上の制限や得点の仕方など，自分たちに合ったルールを選んでいく。 ・自分のチームの特徴に応じた作戦を立てて，ふり返っている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ゲームや練習に進んで取り組もうとしている。 ・ルールやマナーを守って，安全にゲームをしようとしている。 ・用具の準備や片づけで，分担された役割を果たそうとしている。 ・励ましの言葉をかけ合うなど，仲間と助け合ってゲームや練習をしようとしている。 ・運動する場を整備したり，用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。

ボール運動 ゴール型 ハンドボール

【単元の目標】

- ハンドボールの行い方を理解し、パスをつないで攻めたり守ったりして、ゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自分たちのチームに合った作戦を選んだりすることができるようにする。
- ルールや作戦などについて考えたことを、仲間に伝えることができるようにする。
- ルールを守り、仲間と助け合ってゲームをすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ハンドボールの行い方を理解している。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出したり、ボールを受けることのできる場所に動いてパスを受けたりして、ゲームをすることができる。 ・パスをつなぐ方法を知り、パスコースをつくる動きをすることができる。 ・得点しやすい場所がわかり、そこにボールを送り、シュートチャンスをつくることができる。 ・チームの作戦に基づいた位置取りや、パスやシュートによって得点することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自分のチームの特徴に応じた攻め方を知っている。 ・プレイ上の制限や得点の仕方など、自分たちに合ったルールを選んでいる。 ・自分のチームの特徴に応じた作戦を立てて、ふり返っている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ゲームや練習に進んで取り組もうとしている。 ・ルールやマナーを守って、安全にゲームをしようとしている。 ・用具の準備や片づけで、分担された役割を果たそうとしている。 ・励ましの言葉をかけ合うなど、仲間と助け合ってゲームや練習をしようとしている。 ・運動する場を整備したり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。

ボール運動 ゴール型 サッカー

【単元の目標】

- サッカーの行い方を理解することができるようにする。
- パスやシュートなどのボール操作とボールを受けることができる場所に動くなどのボールを持たないときの動きによって、攻めたり守ったりしてゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り、助け合って運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ サッカーの行い方を理解している。 ・ 近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 ・ 得点しやすい場所に移動して、パスを受けてシュートすることができる。 ・ 相手に取られない位置でドリブルをすることができる。 ・ ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ だれもが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コート の広さ、プレイの制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。 ・ 自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでいる。 ・ 課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ ゲームや練習に積極的に取り組もうとしている。 ・ ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ・ 場の設定や用具の片づけなどで、分担された役割を果たそうとしてい る。 ・ ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・ 使用する用具の安全に気を配っている。

ボール運動 ゴール型 タグラグビー

【単元の目標】

- タグラグビーの行い方を理解することができるようにする。
- ボール操作やボールを受けるための動きによって攻めたり，それをさせないように守ったりしてゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり，自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりするとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み，ルールを守り，助け合って運動したり，場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・タグラグビーの行い方を理解している。 ・タグを取られないように相手をかわして走ることができる。 ・相手のタグを取ることができる。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出したり，ボールを受けることのできる場所に動いてパスを受けたりすることができる。 ・チームの作戦を生かした位置取りやランプレイやパスプレイによって，得点につなげることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・だれもが楽しくゲームに参加できるように，プレイヤーの人数，コート の広さ，プレイの制限，得点の仕方などのルールを選んでいく。 ・自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでいく。 ・課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ゲームや練習に積極的に取り組もうとしている。 ・ルールやマナーを守り，仲間と助け合おうとしている。 ・場の設定や用具の片づけなどで，分担された役割を果たそうとしてい る。 ・ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり，話し合ったりする際に， 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・使用する用具の安全に気を配っている。

ボール運動 ネット型 ソフトバレーボール

【単元の目標】

- ソフトバレーボールの行い方を理解することができるようにする。
- トスやアタックなどのボール操作とチームの作戦に基づいた位置取りをするなどの、ボールを持たないときの動きによって、相手が捕りにくいボールを返球し合うゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ソフトバレーボールの行い方を理解している。 ・味方が受けやすいようにボールをつなぐことができる。 ・ボールの方向に体を向けて、その方向にすばやく移動することができる。 ・相手コートにボールを打ち返すことができる。 ・自陣のコートから相手コートに向けて、サービスを打ち入れることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・だれもが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などのルールを選んでいく。 ・自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでいく。 ・課題の解決のために、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ゲームや練習に積極的に取り組もうとしている。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ・場の設定や用具の片づけなどで、分担された役割を果たそうとしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・使用する用具の安全に気を配っている。

ボール運動 ネット型 プレレボール

【単元の目標】

- プレレボールの行い方を理解することができるようにする。
- プレレなどのボール操作とチームの作戦に基づいた位置取りをするなどの、ボールを持たないときの動きによって、相手が捕りにくいボールを返球し合うゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ プレレボールの行い方を理解している。 ・ 味方が受けやすいようにボールをつなぐことができる。 ・ ボールの方向に体を向けて、その方向にすばやく移動することができる。 ・ 相手コートにボールを打ち返すことができる。 ・ 自陣のコートから相手コートに向けサービスを打ち入れることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ だれもが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などのルールを選んでいく。 ・ 自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでいく。 ・ 課題の解決のために、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ ゲームや練習に積極的に取り組もうとしている。 ・ ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ・ 場の設定や用具の片づけなどで、分担された役割を果たそうとしている。 ・ ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・ 使用する用具の安全に気を配っている。

ボール運動 ベースボール型 ティーボール

【単元の目標】

- ティーボールの行い方を理解することができるようにする。
- ボールを打つ攻撃と隊形をとった守備によって攻防をし、簡易化されたゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り、助け合ったり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ ティーボールの行い方を理解している。 ・ 静止したボールを打ったり、走塁したりして攻撃できる。 ・ 相手の攻撃を阻止するために捕球したり送球したりして、攻守を交代するゲームをすることができる。 ・ 得点を取るために塁間を全力で走塁することができる。 ・ チームとして守備の隊形をとってアウトにする（進塁を防ぎ、得点を与えないようにする）動きができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ だれもが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コート の広さ、プレイの制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。 ・ 自己やチームの特徴に応じた作戦を選んで、ふり返っている。 ・ 課題の解決のために、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ ゲームや練習に積極的に取り組もうとする。 ・ ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ・ 用具の準備や片づけ、場を整備するとともに用具の安全に気を配っている。 ・ ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

表現運動

表現運動

【単元の目標】

- 表現の行い方を理解することができるようにする。
- 変化や起伏をつけた即興的な表現や、簡単なひとまとまりの表現で踊ることができるようにする。
- 自己やグループの課題に応じた動きを選んだり、自己やグループのよさを生かす動きを見つけたりすることができるようにする。また、他のグループと動きを見合い、よかったところを伝えることができるようにする。
- 表現に積極的に取り組み、互いの動きのよさを認め合い、助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・表現の行い方を理解している。 ・「対決！」からいろいろなイメージを捉え、ひと流れの動きで即興的に踊ることができる。 ・「対決！」のイメージの表したい感を強調する動きをすることができる。 ・「はじめーなかーおわり」をつけた、簡単なひとまとまりの動きにして踊ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・「対決！」のイメージから対決の特徴的な動きを見つけ、自分の動きに取り入れている。 ・気に入った「対決！」のイメージを選び、表したい感を強調できるように、動きに変化と起伏をつけて動きや動き方を工夫している。 ・互いの動きを見合い、表したい感じやイメージが表れているかをグループに伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・進んで表現に取り組み、楽しく踊ろうとしている。 ・自己やグループの動きや考えを認め合おうとしている。 ・仲間と助け合って取り組もうとしている。 ・安全に気を付けて運動している。

スキー スキー

【単元の目標】

- スキーの行い方を理解することができるようにする。
- 緩やかな斜面で滑走プルーク（プルークターン）で滑ったり、大回りや小回りのリズムを組み合わせた滑走プルーク（プルークターン）で滑ったりすることができるようにする。
- 滑走プルーク（プルークターン）において、自己の能力に適した課題を見つけ、その解決のために適した練習方法を選んだり、さまざまなリズム変化を工夫したりすることができるようにする。
- 運動を通して仲間の滑りのよい動きを見つけて、考えたことを仲間に伝えることができるようにする。
- 滑走プルーク（プルークターン）の練習に積極的に取り組み、約束を守り助け合って滑ったり、周囲や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・スキーの行い方を理解している。 ・緩やかな斜面でなめらかな滑走プルーク（プルークターン）ができる。 ・ターン数やリズムを変えて、滑走プルーク（プルークターン）ができる。 ・大回りや小回りのリズムを組み合わせた滑走プルーク（プルークターン）ができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・滑走プルーク（プルークターン）における自己の課題を捉え、その解決のためのめあてをもっている。 ・滑走プルーク（プルークターン）における自己の課題に適した練習方法を選んでいる。 ・仲間のよい動きを見つけ、考えたことを伝えている。 ・自己の能力に適したリズムの滑走プルーク（プルークターン）を工夫している。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・滑走プルーク（プルークターン）の練習に進んで取り組もうとしている。 ・約束を守り、助け合って滑ったり、周囲や用具の安全に気を配ったりしている。 ・さまざまなターン数やリズムの滑走プルーク（プルークターン）の練習に進んで取り組もうとしている。 ・さまざまな場面において約束を守り、助け合って滑ったり、周囲や用具の安全に気を配ったりしている。

スケート スケート

【単元の目標】

- スケートの特性に応じた滑り方や楽しみ方を理解することができるようにする。
- 自己の課題を捉えてスケート学習に取り組み、自分のスケート靴に応じた滑り方ができるようにする。
- 自分のできる滑り方で楽しみながら、さらに速くきれいに滑るための工夫をしたり、作戦を考えてゲームを楽しんだりすることができるようにする。
- 防寒や安全に注意し、仲間と協力したり、教え合ったりしながら学習を進めることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ スケートの特性に合った滑り方や楽しみ方を理解している。 ・ 基本的な直線滑走やスケート操作ができる。 ・ スケートの特性を捉えて、さまざまな滑り方や止まり方ができる。 ・ スピードスケートでは、スタートでしっかり氷を押して走り、直線で片足にしっかりと重心を乗せて大きく足を動かすことができる。 ・ フィギュアスケートでは、さまざまな滑り方を取り入れて、音楽に合わせて滑ることができる。 ・ アイスホッケーでは、基本的な技能を使ってパックをスムーズに運ぶことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ さまざまな滑り方や止まり方に挑戦しながら、自己の課題に適した練習を選んでいる。 ・ 自己の課題を解決するために、仲間と協力しながら練習を工夫している。 ・ 自己やグループの能力に適した課題の解決の仕方や競争、演技を工夫している。 ・ 競争や演技を見て気づいたことや動きのこつなどを仲間に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ スケートリンクのきまりや学習のきまりを守り、安全に気をつけて運動しようとしている。 ・ 運動に進んで取り組み、仲間のよいところを見つけたり、教え合ったりしようとしている。 ・ 場の安全に気を配り、ルールやマナーを守って運動しようとしている。

小学校体育科 学習評価と評価規準例

(単元〈題材〉ごと)

第 6 学年

体づくり運動 体ほぐしの運動

【単元の目標】

- 体ほぐしの運動の行い方を理解することができるようにする。
- 心と体の関係に気づいたり，仲間と関わり合ったりすることができるようにする。
- 自己の心と体の状態に合わせて，運動の行い方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み，約束を守り，助け合って運動をしたり，仲間の考えや取り組みを認めたり，場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・体ほぐしの運動の行い方を理解している。 ・心と体が関係し合っていることに気づくことができる。 ・自他の心と体に違いがあることを理解し，仲間のよさを認め合っている。 ・仲間の心と体の状態に配慮しながら，豊かに関わり合うことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己やグループで考えた運動の行い方を他者に伝えている。 ・自己の心と体の状態に応じて，運動の行い方を選んだり，工夫したりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・体ほぐしの運動に積極的に取り組もうとしている。 ・運動を行う際の約束を守り，仲間と助け合おうとしている。 ・運動を行う場の設定や用具の片づけなどで，分担された役割を果たそうとしている。 ・運動の行い方について，仲間の気づきや考え，取り組みのよさを認め合おうとしている。 ・運動の場の危険物を取り除くとともに，用具の使い方や周囲の安全に気を配ろうとしている。

体づくり運動 体の動きを高める運動

【単元の目標】

- 体の動きを高める運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解することができるようにする。
- ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動をすることができるようにする。
- 自己の体の状態や体力に応じて、運動の行い方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能 (運動)	・体力の必要性や、体の動きを高めるための運動の行い方を理解している。 ・自己の課題を踏まえ、直接的に体力の向上をねらいとして、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動をすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・運動のポイントを見つけている。 ・体の動きを高めるために適した運動の行い方を選んだり、工夫したりしている。 ・体の動きを高めるために、自己やグループで考えた運動の行い方を他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動に積極的に取り組もうとしている。 ・約束を守り、助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりしようとしている。 ・仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

器械運動 マット運動

【単元の目標】

- マット運動の行い方を理解し、自己の能力に適した回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、課題に応じた練習の場や段階を選ぶことができるようにする。
- 観察し合って見つけたコツやわかったことを仲間に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動をしたり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ マット運動の課題や約束、場や用具の使い方、場の安全の確保など、運動の特性に応じた行い方を理解している。 ・ 技の行い方や技のポイント、練習の仕方を理解している。 ・ 自己の能力に適した回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったりして技を身につけたり、できる技を繰り返したり、組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自己の能力に適した課題を見つけている。 ・ 学習カードや掲示物などを活用して、課題の解決に向けた活動（練習の場や段階）を選んでいる。 ・ 観察し合って見つけた自己のコツや、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ マット運動に積極的に取り組もうとしている。 ・ 学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合って練習しようとしている。 ・ 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・ 準備や片づけなど、分担された役割を果たそうとしている。 ・ 場や器械・器具の安全に気を配っている。

器械運動 鉄棒運動

【単元の目標】

- 技の行い方を理解し，自分の力に合った基本的な技を安定して行ったり，その発展技を行ったり，それらを繰り返したり組み合わせたりすることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ，課題に応じた練習の場や段階を選ぶことができるようにする。
- 見つけたコツやわかったことを仲間に伝えることができるようにする。
- 仲間の考えや取り組みを認め，助け合って運動することができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・技の行い方を理解し，自分の力に合った基本的な技が安定してできる。 ・技の行い方を理解し，自分の力に合った基本的な技や発展技ができる。 ・できるようになった技を繰り返したり，組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・学習資料やＩＣＴ機器を活用して，自分の力に合った課題を見つけている。 ・課題を解決するために，自分の力に合った練習の場や段階を選んでいる。 ・観察し合って見つけたコツや，わかったことを仲間に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・運動に積極的に取り組もうとしている。 ・運動する場や器械・器具の安全に気を配っている。 ・仲間の考えや取り組みを認め，助け合って運動しようとしている。

器械運動 とび箱運動

【単元の目標】

- 跳び箱運動の行い方を理解し、自己の能力に適した切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、課題に応じた練習の場や段階を選ぶことができるようにする。
- 観察し合って見つけたコツやわかったことを仲間に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動をしたり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や器械・器具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 跳び箱運動の課題や約束、場や用具の使い方、場の安全の確保など、運動の特性に応じた行い方を理解している。 ・ 技の行い方や技のポイント、練習の仕方を理解している。 ・ 自己の能力に適した切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったりして技を身につけたり、できる技を繰り返したり、組み合わせたりすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自己の能力に適した課題を見つけている。 ・ 学習カードや掲示物などを活用して、課題の解決に向けた活動（練習の場や段階）を選んでいる。 ・ 観察し合って見つけた自己のコツや、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 跳び箱運動に積極的に取り組もうとしている。 ・ 学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合って練習しようとしている。 ・ 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・ 準備や片づけなど、分担された役割を果たそうとしている。 ・ 場や器械・器具の安全に気を配っている。

陸上運動 短きより走・リレー

【単元の目標】

- 短距離走やリレーの行い方を理解することができるようにする。
- 走る距離やバトンの受け渡しのルールを定めて競走したり、自分（チーム）の記録の伸びや目標とする記録の達成を目指したりしながら、一定の距離を全力で走ることができるようにする。
- 自分（チーム）の記録を高めるために、課題の解決の仕方を知り、競走や記録への挑戦の仕方を工夫することができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、安全に練習や競走をしたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・短距離走の計測や競走の仕方，リレーの行い方を知り，バトンの受け渡しについてそれぞれの役割を理解している。 ・テークオーバーゾーン内でバトンの受け渡しをすることができる。 ・スタンディングスタートから走り始め，体を軽く前傾させて，ゴールまで全力で走り切ることができる。 ・テークオーバーゾーン内で，減速の少ないなめらかなバトンの受け渡しをすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己や仲間の走り方や跳び方の様子をＩＣＴ機器を活用するなどして確認し，動きのポイントと自己やグループの仲間の動きを照らし合わせることをことができる。 ・学習資料や仲間の動きなどから，自分の課題を見つけている。 ・競走のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・走路や器具の使い方など，安全に気をつけて運動しようとしている。 ・準備や片づけ，計測・判定などを協力して行おうとしている。 ・自分（チーム）の目標に向かって，全力で運動に取り組もうとしている。 ・ルールを守り，勝敗に対して公正な態度をとろうとしている。

陸上運動 投の運動 遠くに投げよう

【単元の目標】

- 遠くに投げる投げ方を理解することができるようにする。
 - ねらった方向へ投げる，基本的な動きを身につけることができるようにする。
- ※「思考・判断・表現」，「主体的に学習に取り組む態度」の目標は，陸上運動を参照。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ 遠くに投げる投げ方や安全に対するきまりを理解している。 ・ ねらった方向に力いっぱい投げることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ 自分に合った投げる運動を選んでいる。 ・ より遠くに投げる投げ方を見つけ，仲間に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ 順番やきまりを守り，だれとでも仲よく活動しようとしている。 ・ 用具の準備や片づけを仲間と一緒にしようとしている。 ・ ボールを当てない，ぶつからないように，場の安全に気をつけている。

陸上運動 ハードル走

【単元の目標】

- ハードル走の行い方を理解することができるようにする。
- ハードルを自分に合ったリズムでリズムカルに走り越えることができるようにする。
- 自分の力に合った課題を見つけ、解決の仕方、競走や記録への挑戦の仕方を工夫したり、考えたことを仲間に伝えたりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えた取り組みを認めたり、安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・一定の間隔に置かれたハードルを、3歩または5歩のリズムで走り越える行い方を理解している。 ・ハードルを3歩または5歩のリズムで走り越えることができる。 ・リズムカルに走り越えるための運動の仕方を理解している。 ・第1ハードルを決まった足で踏み切って走り越えることができる。 ・スタートから最後まで、体のバランスをとりながらまっすぐ走ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・いろいろな場を走りながら、自分に合った走りのリズムを考えている。 ・自分の力に合った課題を見つけている。 ・自分の力に合う場や自分の課題に合った練習の場を選んでいる。 ・課題を解決するために、考えたことを仲間に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ハードル走に積極的に取り組もうとしている。 ・約束を守り、助け合って運動したり、準備や片づけをしたりしようとしている。 ・場や用具の安全に気を配っている。 ・互いに動きを見合い、仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

陸上運動 走りはばとび

【単元の目標】

- 走り幅跳びの運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解することができるようにする。
- 7～9歩程度のリズムカルな助走から、踏み切りゾーンで力強く踏み切って跳び、かがみ跳びから両足で着地することができるようにする。
- 自己の能力に応じた課題を見つけ、課題に応じた練習の場や段階を選び、自己や仲間が考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えを認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・走り幅跳びの行い方や計測の仕方を理解している。 ・自分に合った助走距離を見つけ、踏み切りゾーンに合わせて踏み切ることができる。 ・リズムカルな助走から踏み切ることができる。 ・「ん」の字の形を意識して、膝を柔らかく曲げてかがみ込むように着地することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自分の力や技能ポイントを理解し、自分に合った目標記録を立てている。 ・自分の力に合った課題を設定し、それに合った練習の場や段階を選んで練習している。 ・仲間と動きを見合い、技能ポイントを確かめながら練習したり、競争したりしている。 ・運動のポイントや、学習の記録、仲間の動きのよさなどを学習カードに書いたり、発表したりして伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・より遠くへ跳ぶことを目指して、進んで運動に取り組もうとしている。 ・用具の準備や片づけ、計測、記録など、分担された役割を果たしたり、場の安全を確かめたりしようとしている。 ・競争のルールや記録への挑戦の仕方を守り、だれとでも仲よく励まし合おうとしている。 ・課題解決の際に、仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

陸上運動 走り高とび

【単元の目標】

- 走り高跳びの行い方を理解することができるようにする。
 - ・はさみ跳びで足から着地
 - ・リズムミカルな助走
 - ・上体を起こした力強い踏み切り
- 5～7歩程度のリズムミカルな助走から、力強く踏み切って跳び、足から着地することができるようにする。
- 自己やグループの能力に適した課題を見つけ、課題に応じた練習や段階を選ぶとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 走り高跳びに積極的に取り組み、約束を守り、助け合って運動したり、勝敗を受け入れたり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・走り高跳びの行い方を理解している。 ・はさみ跳びで足から着地 ・リズムミカルな助走 ・上体を起こした力強い踏み切り ・5～7歩程度のリズムミカルな助走から、はさみ跳びで足から着地することができる。 ・上体を起こして、力強く踏み切って跳ぶことができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自己やグループの能力に適した課題を見つけている。 ・運動のポイントや、学習の記録などを学習カードに書いたり、発表したりして伝えている。 ・課題に応じた練習の場や段階を選んでいる。 ・運動のポイントや、学習の記録、仲間の動きのよさなどを学習カードに書いたり、発表したりして伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・走り高跳びに進んで取り組もうとしている。 ・約束を守り、仲間と助け合おうとしている。 ・課題を見つれたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

水泳運動 水泳運動

【単元の目標】

- クロールや平泳ぎ，背浮きや浮き沈みの行い方を理解することができるようにする。
- クロールや平泳ぎ，背浮きや浮き沈みの技能を身につけて，続けて長く泳ぐ・浮くことができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を決め，課題解決の仕方や，記録への挑戦の仕方を工夫するとともに，考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み，仲間の考えや取り組みを認めて協力したり，水泳運動の心得を守って，安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・背浮きや浮き沈みの行い方を理解し，習熟することができる。 ・クロールや平泳ぎの行い方を理解し，習熟することができる。 ・クロールで，手と足の動きに呼吸を合わせながら，続けて長く泳ぐことができる（25～50mを目安にしたクロール）。 ・平泳ぎで，手と足の動きに呼吸を合わせながら，続けて長く泳ぐことができる（25～50mを目安にした平泳ぎ）。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・泳法や目標距離など，自分の力に合った課題を選んでいる。 ・泳ぎのポイントや課題に合った練習方法を理解して練習している。 ・自己の水泳の楽しみ方を選び，活動の仕方を工夫している。 ・教師や仲間の助言によって自分の力に合った課題を選んだり，練習方法を工夫したり，簡単な学習計画を立てたりしている。 ・自分に合った距離や，記録への挑戦の仕方を選び，続けて長く泳ぐ工夫をしている。 ・自分や仲間について見つけた動きのポイントや課題に適した練習方法について，仲間に伝えたり，学習カードに書いたりしている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・泳ぐことの楽しさを味わうために，自分の力に合った課題をもって進んで取り組もうとする。 ・約束を守り，仲間の考えや取り組みを認めて励まし合ったり，補助し合ったりしようとする。 ・体の調子確かめてから泳ぐなど，水泳運動の心得を守り，安全を保持することに気を配ろうとする。

ボール運動 ゴール型 バスケットボール

【単元の目標】

- バスケットボールの行い方を理解することができるようにする。
- パスやシュートなどのボール操作やボールを受けるための動きによって攻めたり、それをさせないように守ったりして簡易化されたゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り、助け合ったり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・バスケットボールの行い方を理解している。 ・フリーの味方にパスを出したり、ボールを受けることのできる場所や得点しやすい場所に動いてパスを受けたりして、シュートすることができる。 ・相手に取られない位置でドリブルをして、ボールを運ぶことができる。 ・ボールを保持する人とゴールの間に体を入れて相手の得点を防ぐことができる。 ・チームの作戦に基づいた位置取りや、パスやドリブル、シュートによって、得点につなげることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・だれもが楽しんで行えるようにルールを工夫している。 ・自分のチームの特徴に応じた攻め方を知り、作戦を選んでいる。 ・プレイ上の制限や得点の仕方など、自分たちに合ったルールを選んだり工夫したりしている。 ・自分のチームの特徴に応じた作戦を選んで、その有効性についてふり返っている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ゲームや練習に進んで取り組もうとしている。 ・ルールやマナーを守って、安全にゲームをしようとしている。 ・用具の準備や片づけで、分担された役割を果たそうとしている。 ・励ましの言葉をかけ合うなど、仲間と助け合ってゲームや練習をしようとしている。 ・運動する場を整備したり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。

ボール運動 ゴール型 ハンドボール

【単元の目標】

- ハンドボールの行い方を理解することができるようにする。
- パスをつないで攻めたり守ったりして、ゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自分たちのチームに合った作戦を選んだりすることができるようにする。
- ルールや作戦などについて考えたことを、仲間に伝えることができるようにする。
- ルールを守り、仲間と助け合ってゲームをすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ハンドボールの行い方を理解している。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出したり、ボールを受けることのできる場所に動いてパスを受けたりして、ゲームをすることができる。 ・パスをつなぐ方法を知り、パスコースをつくる動きをすることができる。 ・得点しやすい場所がわかり、そこにボールを送り、シュートチャンスをつくることができる。 ・チームの作戦に基づいた位置取りや、パスやシュートによって得点することができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・自分のチームの特徴に応じた攻め方を知り、作戦を立てている。 ・プレイ上の制限や得点の仕方など、自分たちに合ったルールを選んだり工夫したりしている。 ・自分のチームの特徴に応じた作戦を選んで、その有効性についてふり返っている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ゲームや練習に進んで取り組もうとしている。 ・ルールやマナーを守って、安全にゲームをしようとしている。 ・用具の準備や片づけで、分担された役割を果たそうとしている。 ・励ましの言葉をかけ合うなど、仲間と助け合ってゲームや練習をしようとしている。 ・運動する場を整備したり、用具の安全を保持したりすることに気を配ろうとしている。

ボール運動 ゴール型 サッカー

【単元の目標】

- サッカーの行い方を理解することができるようにする。
- パスやシュートなどのボール操作とボールを受けることができる場所に動くなどのボールを持たないときの動きによって、攻めたり守ったりしてゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り、助け合って運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ サッカーの行い方を理解している。 ・ 近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 ・ 得点しやすい場所に移動して、パスを受けてシュートすることができる。 ・ 相手に取られない位置でドリブルをすることができる。 ・ ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ だれもが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コート の広さ、プレイの制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。 ・ 自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでいる。 ・ 課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ ゲームや練習に積極的に取り組もうとしている。 ・ ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ・ 場の設定や用具の片づけなどで、分担された役割を果たそうとしている。 ・ ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・ 使用する用具の安全に気を配っている。

ボール運動 ネット型 フラッグフットボール

【単元の目標】

- フラッグフットボールの行い方を理解することができるようにする。
- パスやランをして、攻めたり守ったりすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り、助け合って運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・フラッグフットボールの行い方を理解している。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 ・相手のフラッグを取るることができる。 ・得点しやすい場所に移動して、パスを受けることができる。 ・ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・だれもが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コート の広さ、プレイの制限、得点の仕方などのルールを選んでいく。 ・自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでいく。 ・課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ゲームや練習に積極的に取り組もうとしている。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ・場の設定や用具の片づけなどで、分担された役割を果たそうとしてい る。 ・ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・使用する用具の安全に気を配っている。

ボール運動 ネット型 ソフトバレーボール

【単元の目標】

- ソフトバレーボールの行い方を理解することができるようにする。
- トスやアタックなどのボール操作とチームの作戦に基づいた位置取りをするなどの、ボールを持たないときの動きによって、相手を取りにくいボールを返球し合うゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ソフトバレーボールの行い方を理解している。 ・味方が受けやすいようにボールをつなぐことができる。 ・ボールの方向に体を向けて、その方向にすばやく移動することができる。 ・相手コートにボールを打ち返すことができる。 ・自陣のコートから相手コートに向けて、サービスを打ち入れることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・だれもが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。 ・自分のチームの特徴に応じた作戦を選んでいる。 ・課題の解決のために、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ゲームや練習に積極的に取り組もうとしている。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ・場の設定や用具の片づけなどで、分担された役割を果たそうとしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取り組みを認めようとしている。 ・使用する用具の安全に気を配っている。

ボール運動 ベースボール型 ティーボール

【単元の目標】

- ティーボールの行い方を理解することができるようにする。
- ボールを打つ攻撃と隊形をとった守備によって攻防をし、簡易化されたゲームをすることができるようにする。
- ルールを工夫したり、自己やチームの特徴に応じた作戦を選んだりすることができるようにする。
- 運動に積極的に取り組み、ルールを守り、助け合ったり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・ ティーボールの行い方を理解している。 ・ 静止したボールを打ったり、走塁したりして攻撃することができる。 ・ 相手の攻撃を阻止するために捕球したり送球したりして、攻守を交代するゲームをすることができる。 ・ 得点を取るために塁間を全力で走塁することができる。 ・ チームとして守備の隊形をとってアウトにする（進塁を防ぎ、得点を与えないようにする）動きができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・ だれもが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コート の広さ、プレイの制限、得点の仕方などのルールを選んでいる。 ・ 自己やチームの特徴に応じた作戦を選んで、ふり返っている。 ・ 課題の解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・ ゲームや練習に積極的に取り組もうとする。 ・ ルールやマナーを守り、仲間と助け合おうとしている。 ・ 用具の準備や片づけ、場を整備するとともに、用具の安全に気を配っている。 ・ ゲームの勝敗を受け入れようとしている。 ・ ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、 仲間の考えや取り組みを認めようとしている。

表現運動

表現運動

【単元の目標】

- 表現の行い方を理解することができるようにする。
- 変化や起伏をつけた即興的な表現や、簡単なひとまとまりの表現で踊ることができるようにする。
- 自分やグループの課題に応じた動きを選んだり、自分やグループのよさを生かす動きを見つけたりすることができる。また、他のグループと動きを見合い、よかったところを伝えることができるようにする。
- 「大変だ！」の表現に積極的に取り組み、互いの動きのよさを認め合い、助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりすることができるようにする。

【学習活動における具体的な評価規準例】

知識 ・ 技能	・表現の行い方を理解している。 ・「大変だ！」からいろいろなイメージを捉え、ひと流れの動きで即興的に踊ることができる。 ・「大変だ！」のイメージの表したい感を強調するために、動きを工夫することができる。 ・「はじめーなかーおわり」をつけた、簡単なひとまとまりの動きにして、感じを込めて踊ることができる。
思考 ・ 判断 ・ 表現	・「大変だ！」のイメージから特徴的な動きを見つけ、自分の動きに取り入れている。 ・気に入った「大変だ！」のイメージを選び、表したい感を強調できるように、動きに変化と起伏をつけたり、群の動きを工夫したりしている。 ・互いの動きを見合い、表したい感じやイメージが表れているかをグループに伝えている。
主体的に 学習に 取り組む 態度	・進んで表現に取り組み、楽しく踊ろうとしている。 ・自分や仲間、グループの動きや考えのよさを認め合おうとしている。 ・仲間と助け合って取り組もうとしている。 ・安全に気を付けている。